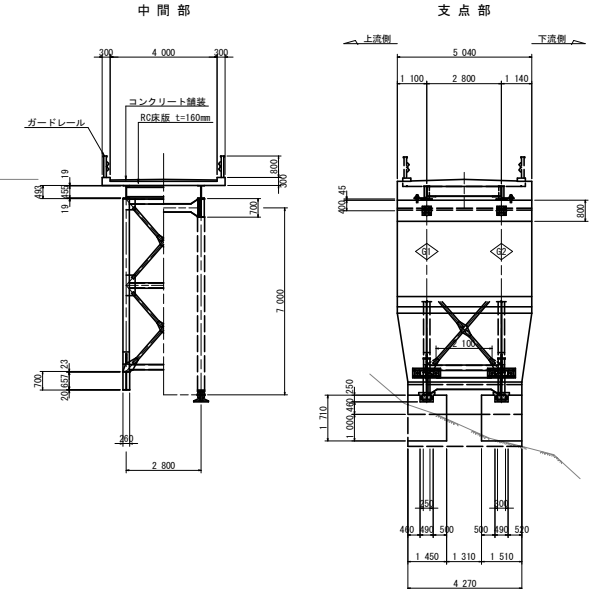
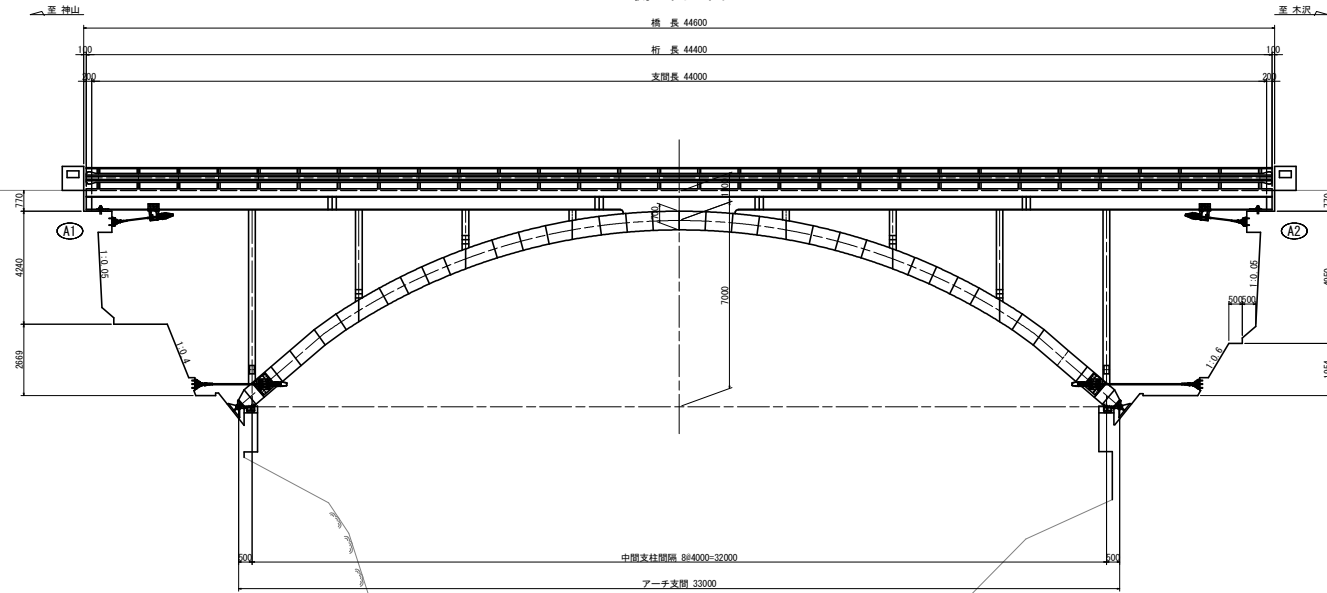


地蔵谷橋 橋梁一般図 S=1:100

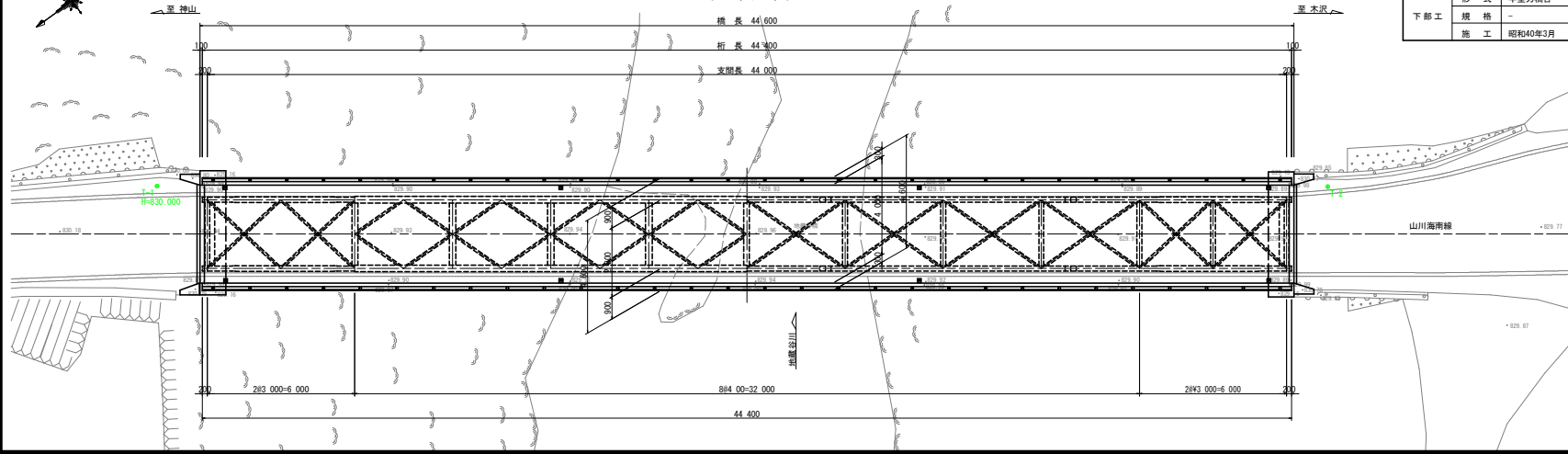
側面図

断面図



DL=810.000

平面図



道路区分	-
橋格	一般橋 (L-18 昭和30年林規)
橋長	44.600m (於道路中心線上)
桁長	44.440m (於道路中心線上)
支間長	44.000m (於道路中心線上)
幅員	4.000m 有効幅員 (車道)
斜角	θ=90° (道路中心線に対して)
	形式 上跨式アーチ橋 (逆ロート橋)
上部工	規格 -
	施工 昭和40年3月
下部工	規格 -
	施工 昭和40年3月

橋歴年
1964年12月
森林開発公社建設
林規(1950)一般橋
製作 櫻田機械工業株式会社
材質 SS41

塗装記録
塗装年月 1996年12月
施工者 (有)山塚
使用塗料 下塗: アボイド赤さび色
中塗: シリコンガー-7105-W/淡目
上塗: シリコンガー-7105-40V
塗料会社 大日本塗料 (株)
塗装面積 621.66m²

塗装記録
塗装年月 2010年(平成22年)6月
施工者 (有)山塚
使用塗料 下塗: 変性エポキシ樹脂 赤さび色
中塗: 変性エポキシ樹脂 ライトグレー
上塗: フッソ樹脂 072-50P
塗料会社 大日本塗料 (株)
塗装面積 622m²

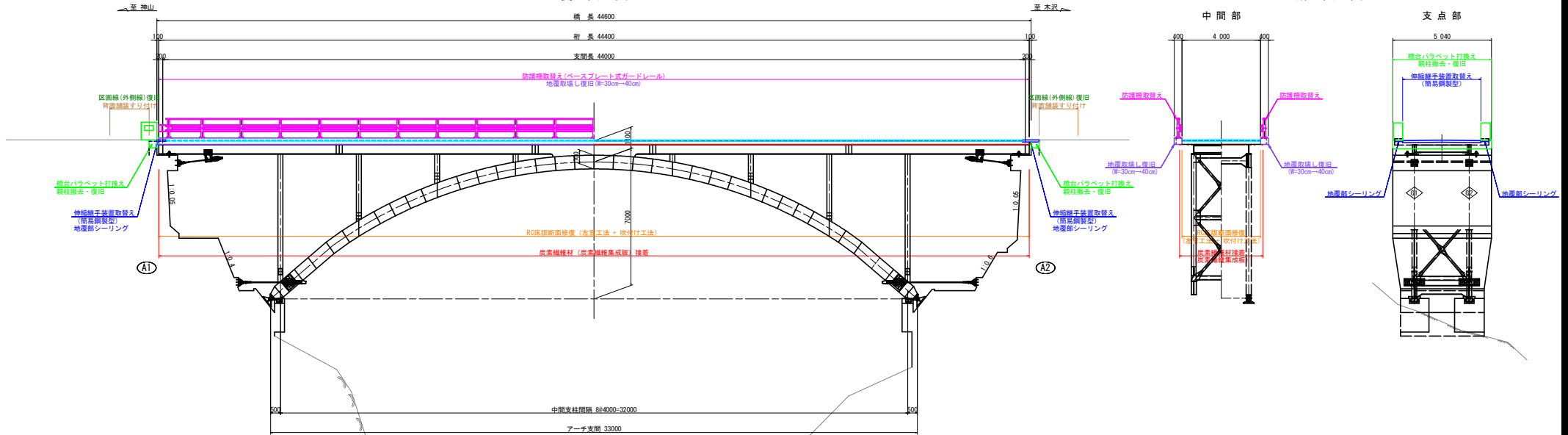
実施設計図面

工事名	R3那土 山川海南線他 (地蔵谷橋他2橋) 那賀・沢谷 橋梁修繕工事 (組手橋架)		
路線名等	(一) 山川海南線他		
工事箇所	那賀郡那賀町沢谷		
図面名	補修対策全体計画図		
縮尺	1/100	図面番号	1 / 24
会社名			
事業者名	徳島県南総合事務局<那賀>		

補修対策全体計画図 S=1:100

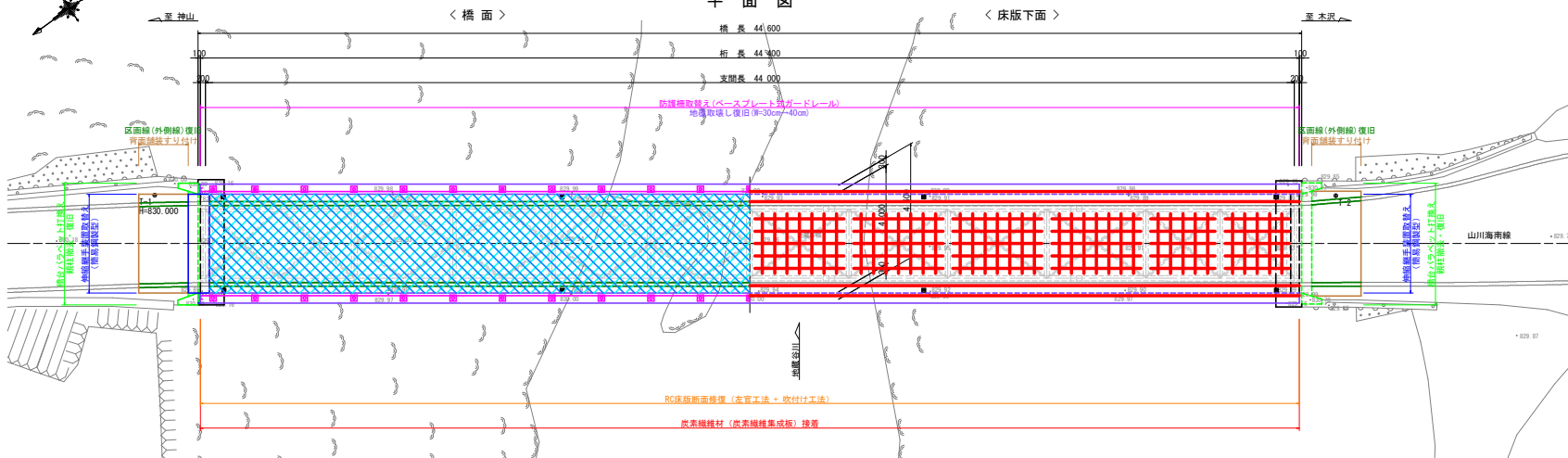
側面図

断面図



地蔵谷橋 補修計画概要	
工程	概要
防護柵取替え工	ベースプレート式ガードレール、h=1.00m
地蔵取壊し復旧工	h=0.10m、幅幅：w=0.30m~0.40m
橋面舗装打替え工	切削(C5舗装) t \geq 40mm 復旧(A5舗装) t \geq 60mm
背面舗装打替え工	橋台背面舗装すり付け(橋面高20mm嵩上げ対応)
区画線復旧工	外側線：白色、実線、w=15cm
橋面防水工	シート系防水、スフリングメッシュφ12mm スラッドレール(設置間隔5m以下)
伸縮継手取替え工	簡易鋼製形式、伸縮量40mm、荷重支脚型
橋台バラベツト打替え工	既設縦柱撤去・復旧含む
床版断面修復工	左官工法(a<1.0m2)、吹付け工法(a \geq 1.0m2)
炭素繊維材接着工	炭素繊維集積板、高強度型、w=50mm
仮設足場工	吊り足場、朝顔・防護付き

平面図

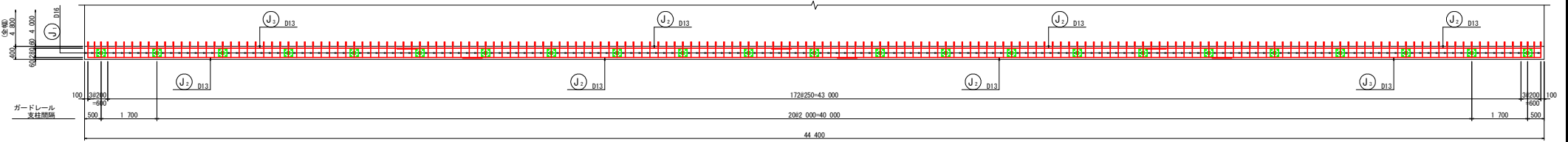


実施設計図面
 【地蔵谷橋】

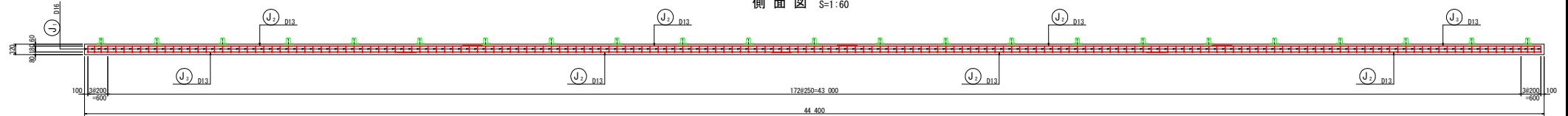
工事名	R3那覇市 山川海南線地(地蔵谷橋他2橋) 那覇・沢谷 橋梁修繕工事(担い手確保型)		
路線名等	(一)山川海南線他		
工事箇所	那覇郡那覇町沢谷		
図面名	補修対策全体計画図		
縮尺	1/100	図面番号	2 / 24
会社名			
事業者名	徳島県南総総合事務所<那覇>		

地覆防護柵取替え工計画図

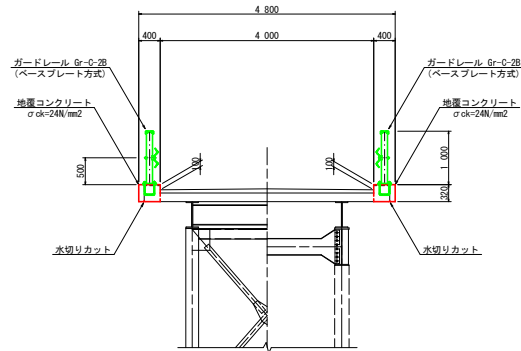
平面図 S=1:60



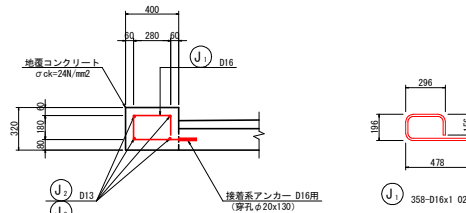
側面図 S=1:60



断面図 S=1:50

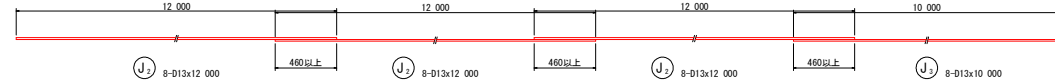


地覆配筋 S=1:20



鉄筋質量表

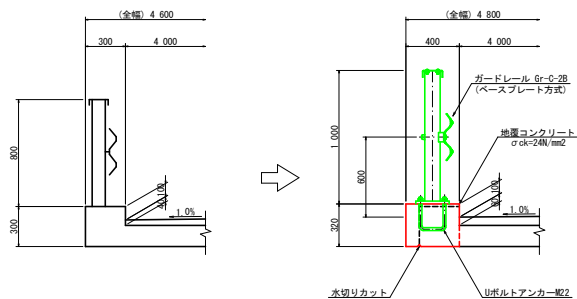
記号	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要	
J ₁	D16	1 020	358	1.56	1.59	569	┌	
J ₂	D13	12 000	24	0.995	11.94	287	└	
J ₃	D13	10 000	8	0.995	9.95	80	└	
合計								
D16							569 kg	
D13							367 kg	
総質量							936 kg	
								接着系アンカー (D16用) 358 本



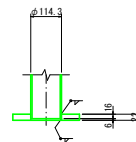
地覆防護柵詳細 S=1:20

<既設>

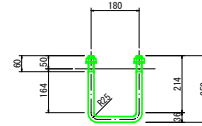
<取替え>



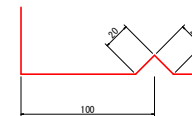
ベースプレート S=1:10



Uボルトアンカー S=1:10



水切りリカット S=1:2



- ※) 地覆及び防護柵は、左右同一形状となる。
- ※) 防護柵の仕様・積寸法・適合の可否は、現地再調査及び照査の上、決定すること。
- ※) 地覆の軸方向鉄筋(○)及び(◎)は、重ね継ぎ手位置が集中しないように交互に配置すること。

実施設計図面

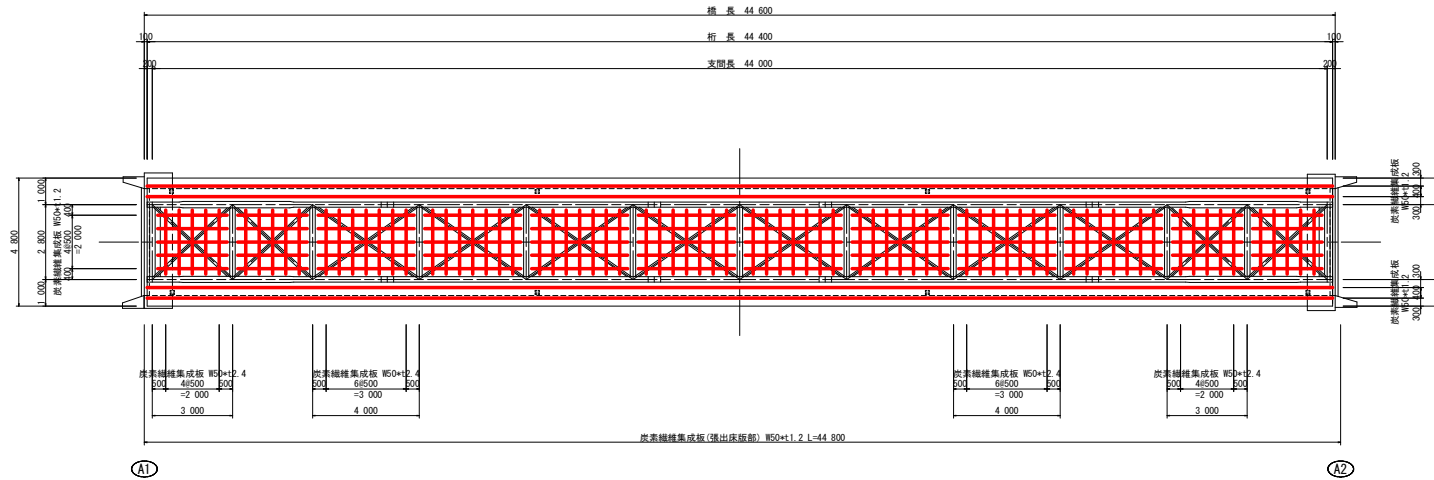
【地蔵谷橋】

工事名	R3那土 山川海南線地(地蔵谷橋地2橋) 那賀・沢谷 橋梁修繕工事(組手橋梁型)		
路線名等	(一)山川海南線地		
工事箇所	那賀郡那賀町沢谷		
図面名	補修対策全体計画図		
縮尺	1/100	図面番号	3 / 24
会社名			
事業者名	徳島県南総総合振興局<那賀>		

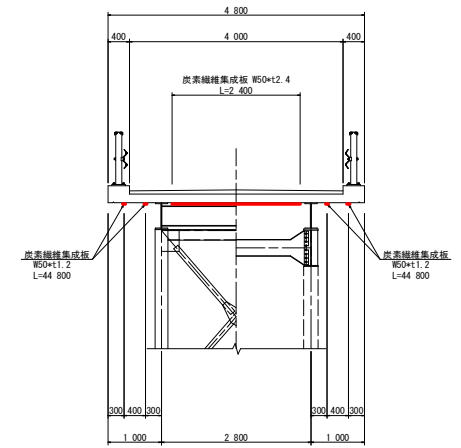
床版補修工計画図

〈炭素繊維材接着工〉

平面図 (床版下面) S=1:100



断面図 S=1:50



数量表 (床版下面)

項目	単位	数量	備考
下地処理	m	557.6	

項目	長さ (m)	本数	合計	備考
炭素繊維集成板 高強度TYPE-S W50x12.4	2,400	76	182.4 m	床版支間 (横断方向)
炭素繊維集成板 高強度TYPE-S W50x11.2	2,600	20	52.0 m	床版支間端部 (横断方向)
炭素繊維集成板 高強度TYPE-S W50x11.2	3,600	40	144.0 m	床版支間中間部 (横断方向)
炭素繊維集成板 高強度TYPE-S W50x11.2	44,800	4	179.2 m	突出し床版 (横断方向)
エポキシ樹脂接着剤			222.0 kg	0.4kg/m

施工フロー



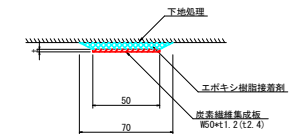
炭素繊維集成板 性能表

タイプ	品質	積層数	繊維方向	標準断面 (mm)	引張強度 (N/mm ²)	引張伸び率 (+10%) (N/mm ²)
TYPE-S	高強度	1層	1方向	50x1,2(2,4)	2,352	1.52

接着剤 性能表

タイプ	引張強度 (N/mm ²)	引張せん断強度 (N/mm ²)	接着強度 (N/mm ²)	比重
エポキシ樹脂接着剤	20以上	14以上	1.5以上	1.6±0.10

炭素繊維集成板貼付詳細図 S=1:2



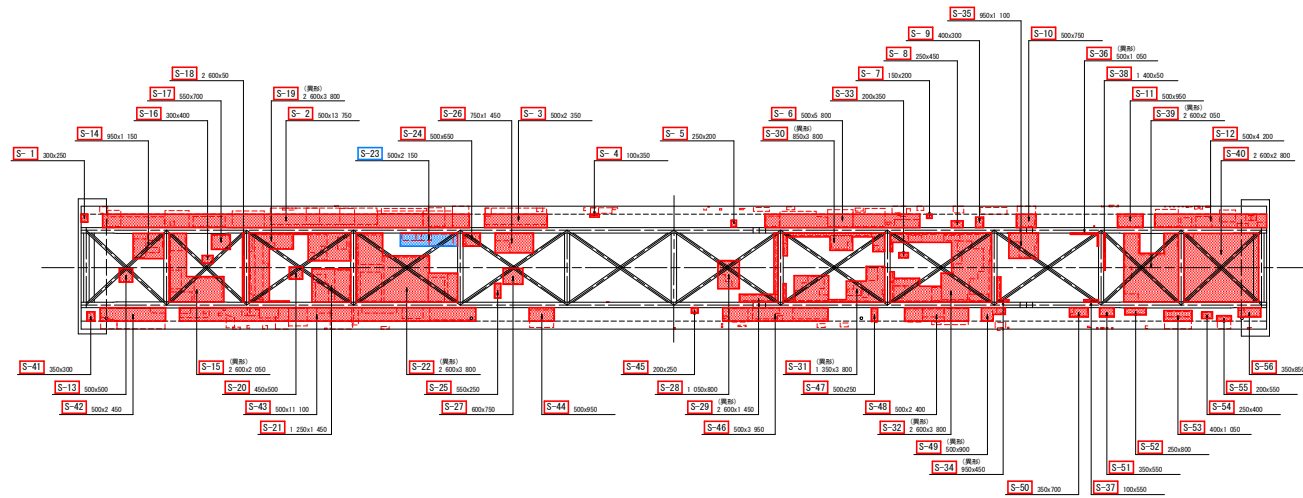
実施設計図面

【地蔵谷橋】

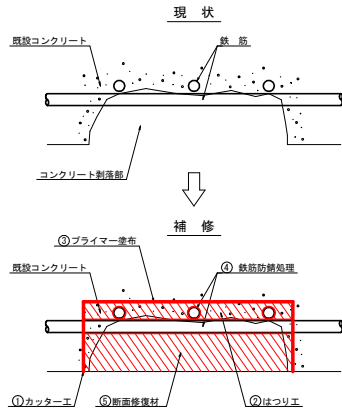
工事名	R3那土 山川海南線地 (地蔵谷橋地2橋) 那賀・沢谷 橋梁修繕工事 (担い手確保型)		
路線名等	(一) 山川海南線地		
工事箇所	那賀郡那賀町沢谷		
図面名	補修対策全体計画図		
縮尺	1/100	図面番号	4 / 24
会社名			
事業者名	徳島県南総総合事務所<那賀>		

床版補修工計画図

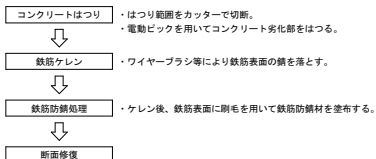
〈断面修復工〉



断面修復工 (左官工法)



概略施工手順



注1) コウ塗り(空層)を残さないように丁寧に施工する。
注2) 一部の塗り厚さは断面修復材の仕様(塗り厚)に従い、何層かに分けて施工する。

断面修復工数量表 : 左官工法

番号	幅(m)	長さ(m)	面積(m ²)	厚さ(mm)	数量(m ³)	備考	カッター長(m)
S-1	0.30	0.25	0.08	50	0.004		0.80
S-2	0.50	13.75	6.88	50	0.344		14.75
S-3	0.50	2.35	1.18	50	0.059		3.35
S-4	0.10	0.35	0.04	50	0.002		0.90
S-5	0.25	0.20	0.05	50	0.003		0.90
S-6	0.50	5.80	2.90	50	0.145	張出し床版 (左側)	6.80
S-7	0.15	0.20	0.03	50	0.002		0.70
S-8	0.25	0.45	0.11	50	0.006		0.95
S-9	0.40	0.30	0.12	50	0.006		1.10
S-10	0.50	0.75	0.38	50	0.019		1.75
S-11	0.50	0.95	0.48	50	0.024		1.95
S-12	0.50	4.20	2.10	50	0.105		4.70
S-13	0.50	0.50	0.25	50	0.013		2.00
S-14	0.95	1.15	1.09	50	0.055		2.10
S-15	2.60	2.05	3.00	50	0.150		4.00
S-16	0.30	0.40	0.12	50	0.006		1.40
S-17	0.55	0.70	0.39	50	0.020		2.50
S-18	2.60	0.95	0.13	50	0.007		2.60
S-19	2.60	3.80	4.24	50	0.212		7.35
S-20	0.45	0.50	0.23	50	0.012		1.90
S-21	1.25	1.45	1.81	50	0.091		2.70
S-22	2.60	3.80	6.82	50	0.341		4.30
S-23	0.50	2.15	1.08	100	0.108		2.65
S-24	0.50	0.65	0.33	50	0.017	主桁間床版	1.15
S-25	0.55	0.25	0.14	50	0.007		1.60
S-26	0.75	1.45	1.09	50	0.055		2.95
S-27	0.60	0.75	0.45	50	0.023		2.70
S-28	1.05	0.80	0.84	50	0.042		3.70
S-29	2.60	1.45	0.78	50	0.039		3.90
S-30	0.85	3.80	1.35	50	0.068		6.05
S-31	1.35	3.80	3.01	50	0.151		7.45
S-32	2.60	3.80	6.69	50	0.335		7.15
S-33	0.20	0.35	0.07	50	0.004		1.10
S-34	0.95	0.45	0.17	50	0.009		1.40
S-35	0.95	1.10	1.05	50	0.053		3.00

※印は、異形のものを示す。

番号	幅(m)	長さ(m)	面積(m ²)	厚さ(mm)	数量(m ³)	備考	カッター長(m)
S-36	0.50	1.05	0.08	50	0.004	*	1.55
S-37	0.10	0.55	0.06	50	0.003		0.65
S-38	1.40	0.05	0.07	50	0.004	主桁間床版	1.45
S-39	2.60	2.05	4.59	50	0.230		5.00
S-40	2.60	2.90	7.28	50	0.364	*	—
S-41	0.35	0.30	0.11	50	0.006		1.30
S-42	0.50	2.45	1.23	50	0.062		3.45
S-43	0.50	11.10	5.55	50	0.278		12.10
S-44	0.50	0.95	0.48	50	0.024		1.95
S-45	0.20	0.25	0.05	50	0.003		0.65
S-46	0.50	3.95	1.98	50	0.099		4.95
S-47	0.50	0.25	0.13	50	0.007	張出し床版 (右側)	1.25
S-48	0.50	2.40	1.20	50	0.060		3.40
S-49	0.50	0.90	0.34	50	0.017		1.90
S-50	0.35	0.70	0.25	50	0.013	*	1.40
S-51	0.35	0.55	0.19	50	0.010		1.25
S-52	0.25	0.80	0.20	50	0.010		1.30
S-53	0.40	1.05	0.42	50	0.021		2.90
S-54	0.25	0.40	0.10	50	0.005		1.30
S-55	0.20	0.55	0.11	50	0.006		1.50
S-56	0.35	0.85	0.30	50	0.015		1.55
合計			74.2		3.778		165.1

※印は、異形のものを示す。

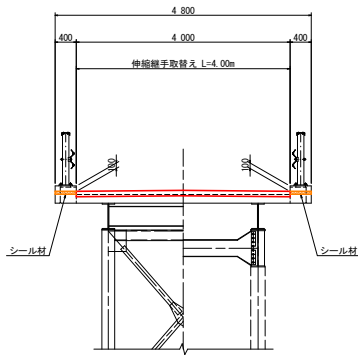
実施設計図面 【地蔵谷橋】

工事名	R3那土 山川海雨緑地(地蔵谷橋地2橋) 那賀・沢谷 橋梁補修工事(担い手確保型)		
路線名等	(一)山川海雨緑地		
工事箇所	那賀郡那賀町沢谷		
図面名	補修対策全体計画図		
縮尺	1/100	図面番号	5 / 24
会社名			
事業者名	徳島県南総合振興局<那賀>		

伸縮継手取替え工計画図

A1橋台 S=1:50

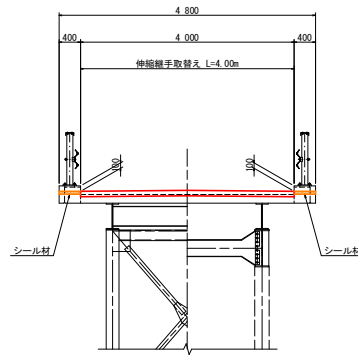
断面図



流下方向

A2橋台 S=1:50

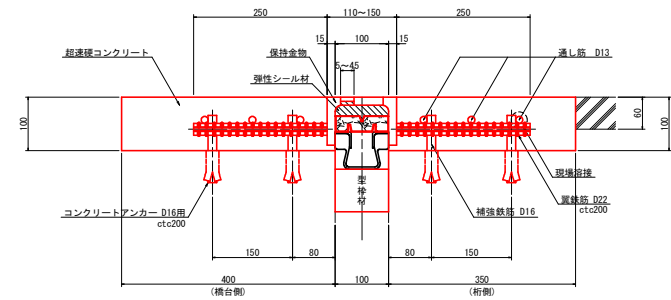
断面図



流下方向

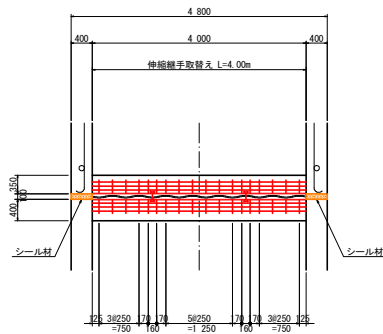
伸縮継手断面図 S=1:5

車道用(設計伸縮量40mm対応)

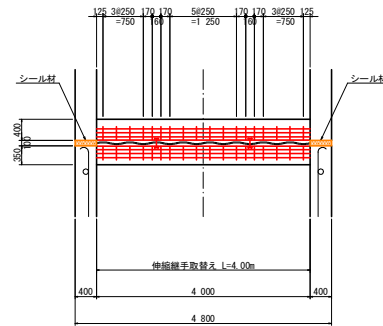


注) ()内寸法は、A1橋台側を示す。

平面図

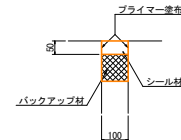


平面図



※) 幅員は、地覆防護帯取替え後を示す。

シーリング材充填図 S=1:10



注) 両側橋台とも共通

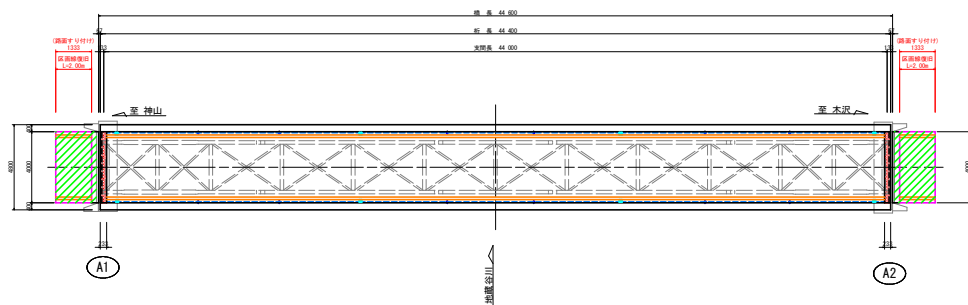
伸縮継手材料表

名称	材質	A1側	A2側	合計	備考
車道用伸縮継手 (荷重支持型、設計伸縮量40mm対応)	SS400、SD345 弾性シーリング材 樹脂系接着剤	4,000 m	4,000 m	8,000 m	車道用、通し筋を含む
シーリング材	シリコン系	4.00 l	4.00 l	8.00 l	地覆部
後打コンクリート	超遠硬コンクリート	0.300 m ³	0.300 m ³	0.600 m ³	
コンクリートアンカー D16用		72 本	72 本	144 本	

※) 仕様・諸寸法・適応の可否は、現地再調査及び照査の上、決定のこと。

※) 既設伸縮装置は、鋼板重ね合わせ型である。

位置図 S=1:200



舗装打換工(橋台背面すり付け)

層	算式	数量	備考
撤去	A=2x9.0	18.0 m ²	As:t=40mm
基層	A=2x8.0	16.0 m ²	As:t=50mm
表層	A=2x8.0	16.0 m ²	As:t=50mm

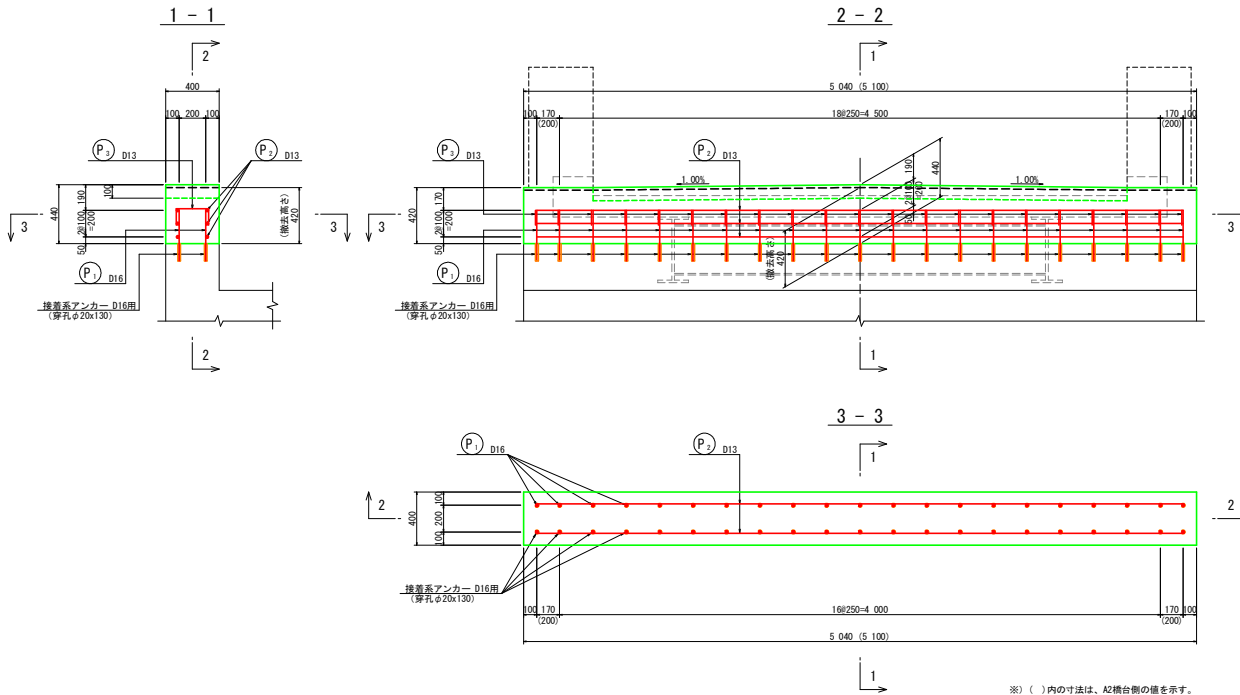


実施設計図面
【地蔵谷橋】

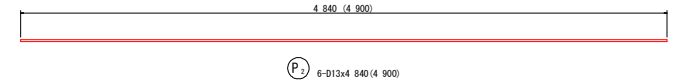
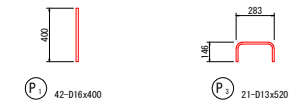
工事名	R3那土 山川海南線地(地蔵谷橋他2橋) 那賀・沢谷 橋梁修繕工事(担い手確保型)		
路線名等	(一)山川海南線他		
工事箇所	那賀郡那賀町沢谷		
図面名	補修対策全体計画図		
縮尺	1/100	図面番号	6 / 24
会社名			
事業者名	徳島県南総合事務所<那賀>		

橋台パラペット補修工計画図

橋台パラペット配筋図 S=1:20



※ ()内の寸法は、A2橋台側の値を示す。



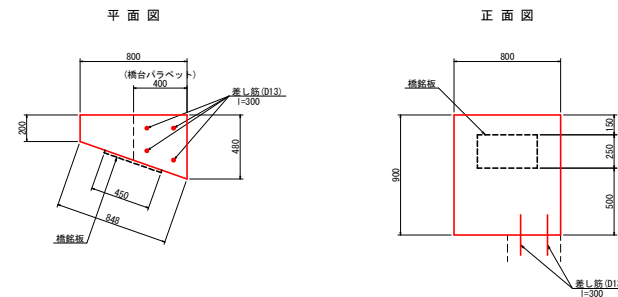
鉄筋質量表 (A1橋台)

記号	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要	
P ₁	D16	400	42	1.56	0.62	26		
P ₂	D13	4 840	6	0.995	4.82	29	—	
P ₃	D13	520	21	0.995	0.52	11	┌	
合計 D16							26 kg	
D13							40 kg	
総質量							66 kg	接着系アンカー(D16用) 42 本

鉄筋質量表 (A2橋台)

記号	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要	
P ₁	D16	400	42	1.56	0.62	26		
P ₂	D13	4 900	6	0.995	4.88	29	—	
P ₃	D13	520	21	0.995	0.52	11	┌	
合計 D16							26 kg	
D13							40 kg	
総質量							66 kg	接着系アンカー(D16用) 42 本

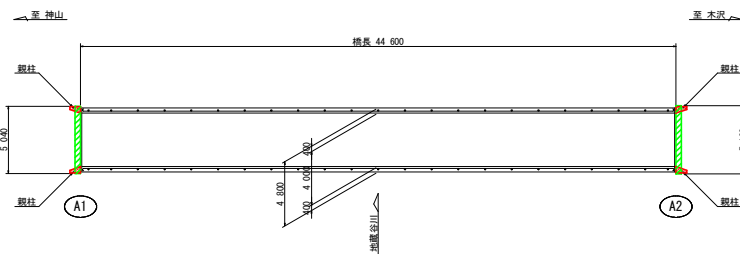
親柱取壊し・復旧 S=1:20



名称	算式	基当り
コンクリート	1/2*(0.20+0.48)*0.80*0.90	= 0.245 m ³
型枠	(0.20+0.80+0.48+0.848)*0.90	= 2.095 m ²
橋銘板	(既設再利用)	= 1 枚
差し筋	(D13, l=300mm) 4*0.30*0.995	= 1.2 kg

※) 角部は、面取り(20mm)を施すこと。
 ※) 橋銘板は既設を再利用する。

位置図 S=1:200

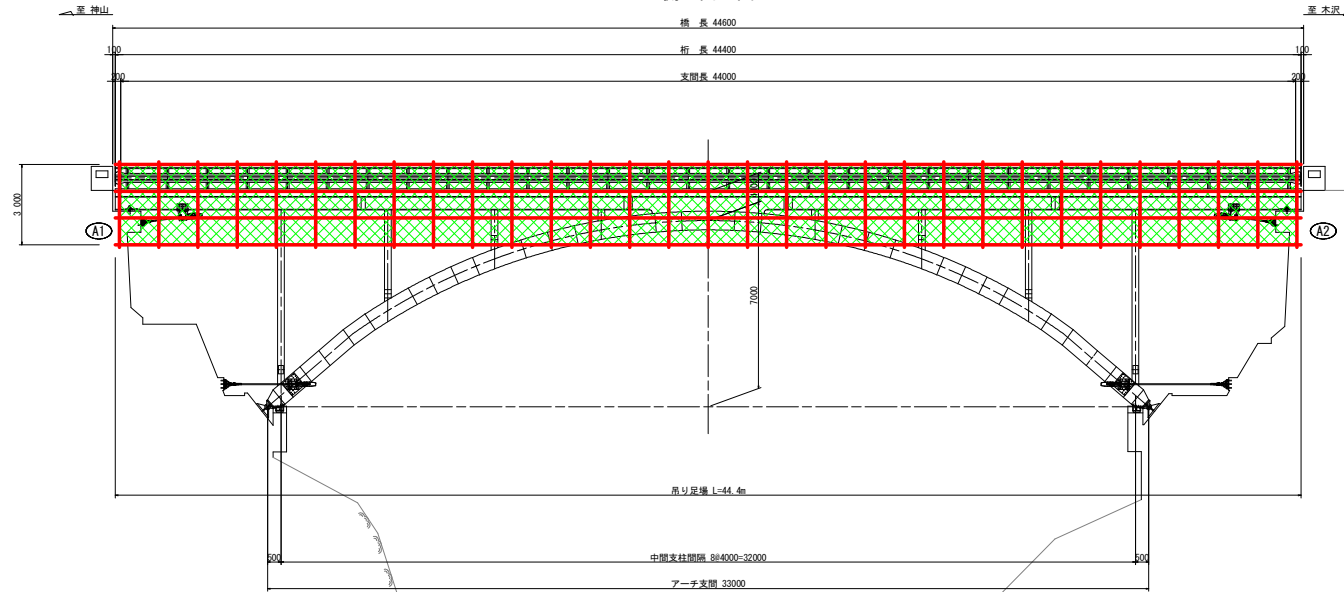


実施設計図面

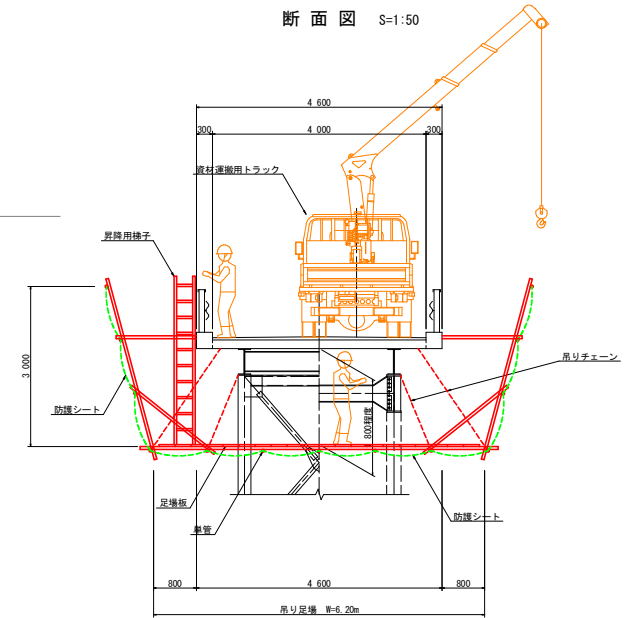
工事名	R3那土 山川海雨緑地 (地蔵谷橋他2橋) 那賀・沢谷 橋梁補修工事 (担い手確保型)		
路線名等	(一) 山川海雨緑地		
工事箇所	那賀郡那賀町沢谷		
図面名	補修対策全体計画図		
縮尺	1/100	図面番号	7 / 24
会社名			
事業者名	徳島県南総総合事務所<那賀>		

仮設工計画図(参考)

側面図 S=1:100

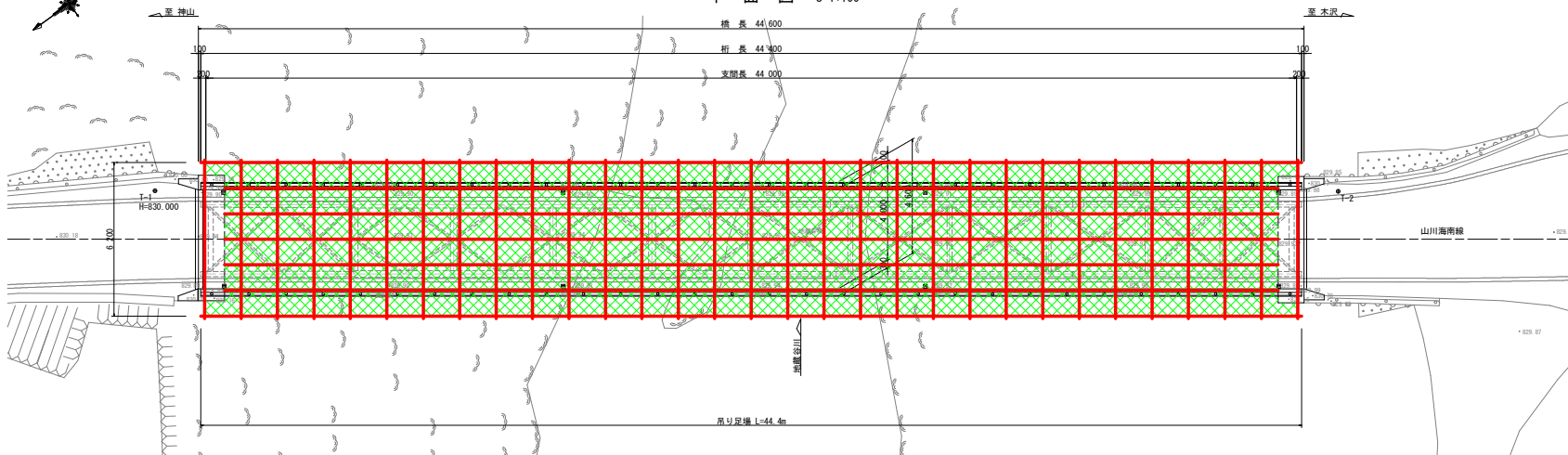


断面図 S=1:50



DL=810.000

平面図 S=1:100

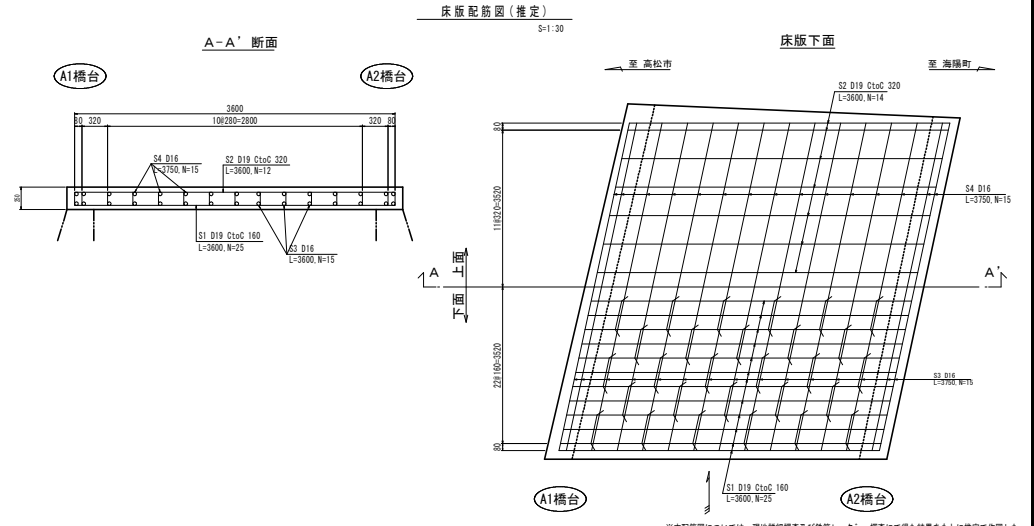
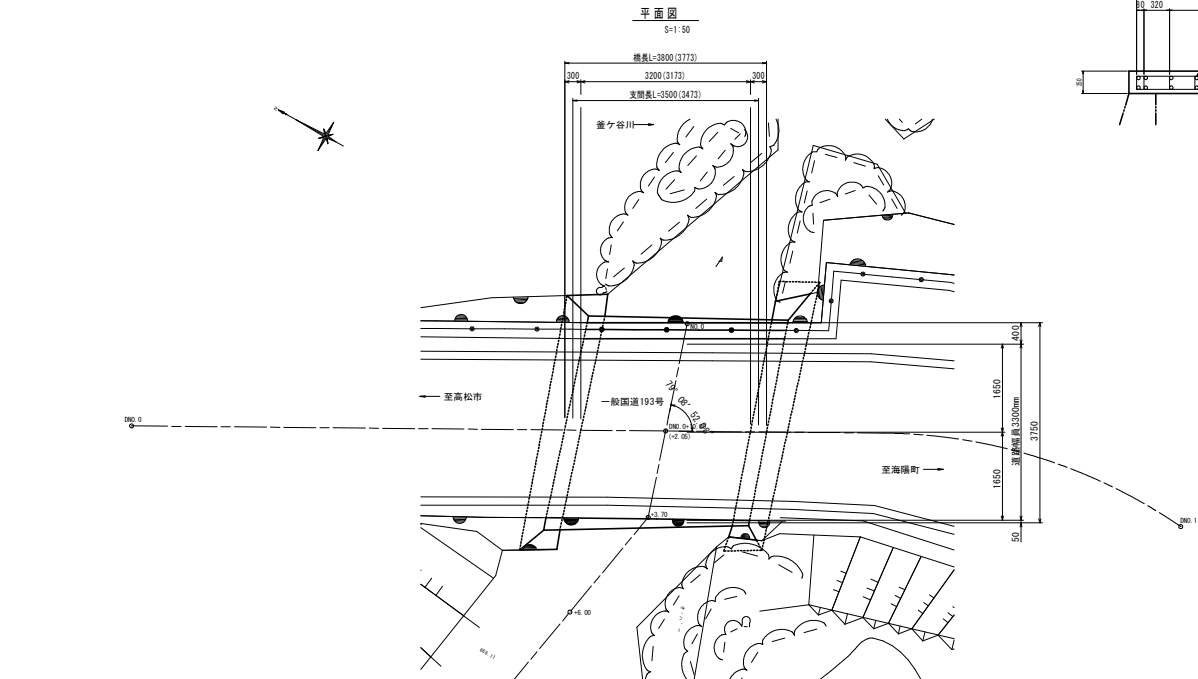
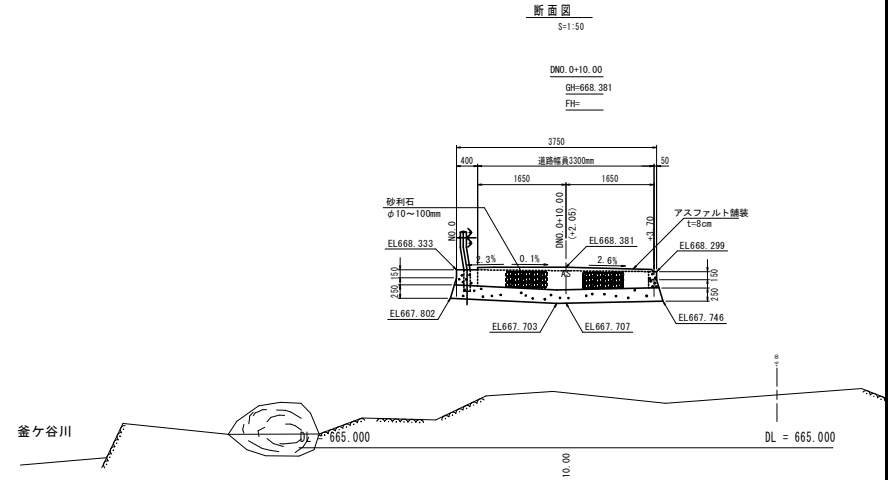
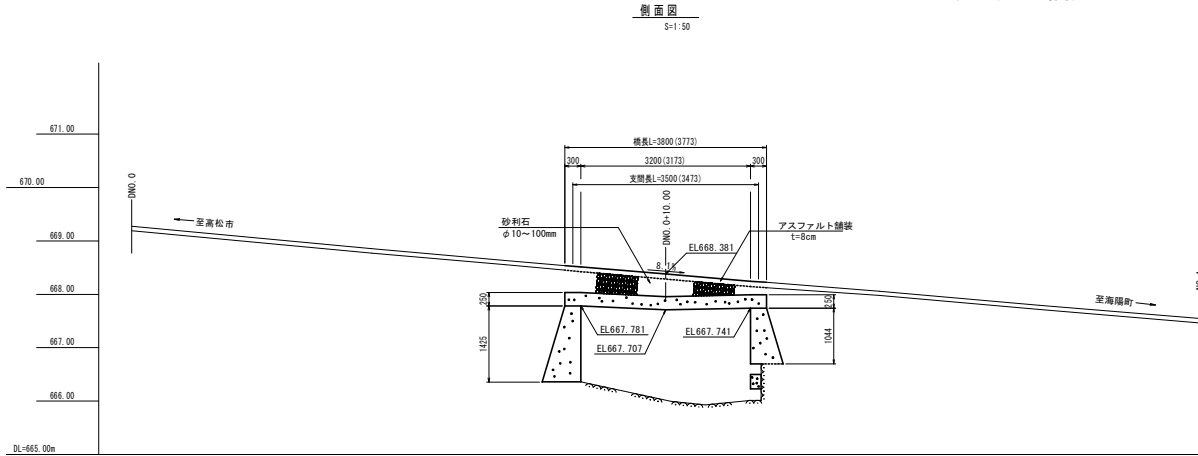


吊り足場面積 A=265.0m² (図面読み取り)

実施設計図面

【地蔵谷橋】	
工事名	R3那土 山川海南線他(地蔵谷橋他2橋) 那賀・沢谷 橋梁修繕工事(組手確認型)
路線名等	(一)山川海南線他
工事箇所	那賀郡那賀町沢谷
図面名	補修対策全体計画図
縮尺	1/100 図面番号 8 / 24
会社名	
事業者名	徳島県南総総合事務所<那賀>

橋梁一般図 (無名2橋)



橋梁諸元

橋梁形式	上部工形式	RC単純床版橋
	下部工形式	重力式橋台
	基礎形式	直接基礎
橋格		自動車 (T-14)
橋長		3.800m
支間		3.500m
有効幅員		3.300m
斜角		79° 09' 00"
縦断勾配		8.10%
横断勾配		0.10~2.60%
架設年度		1949年 (昭和24年)
適用示方書		コンクリート標準示方書 (昭和24年7月) 鋼道路橋設計示方書案 (昭和14年)

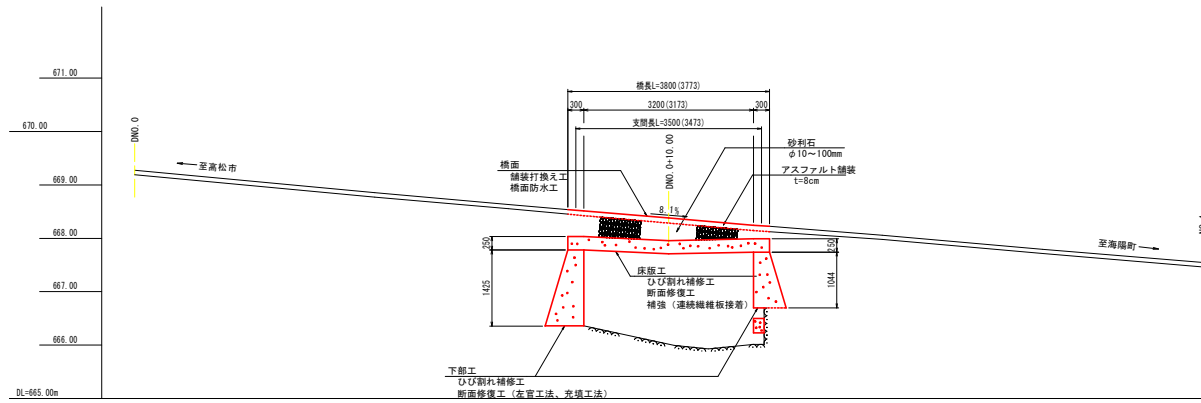
実施設計図面

工事名	R3郡土山川海南緑地 (地蔵谷橋他2橋) 那賀・沢谷 橋梁修繕工事 (組手補強型)		
路線名等	(一) 山川海南緑地		
工事箇所	那賀郡那賀町沢谷		
図面名	橋梁一般図		
縮尺	図示	図面番号	9 / 24
会社名			
事業者名	徳島県南部総合県民局<那賀>		

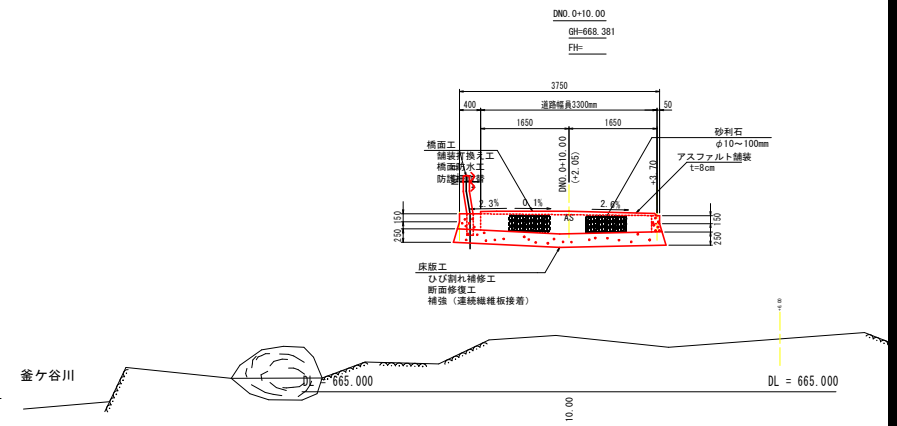
※本配筋図については、現地詳細調査及び鉄筋レター一捜査にて得た結果をもとに推定で作図した。

補修一般図 (無名2橋)

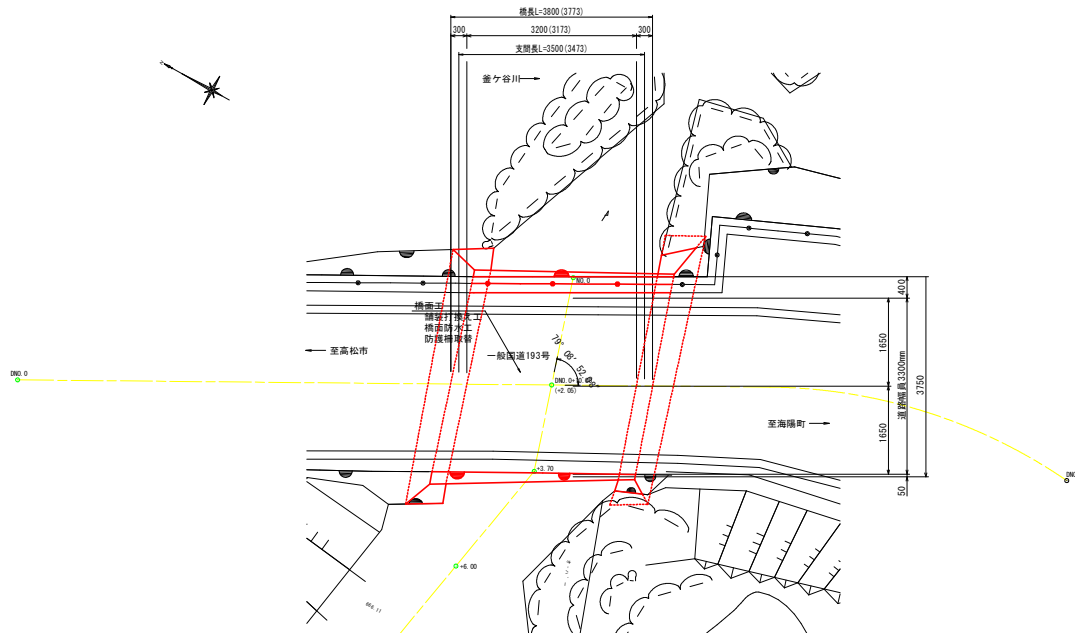
側面図
S=1:50



断面図
S=1:50



平面図
S=1:50



補修工法一覧

工種	種別	細別	摘要
上部工修繕工事			
橋面工	舗装打換え工		
	橋面防水工	シート系防水層	
		防水保護緩衝材	
		水抜き孔	
	防護柵取替	ガードレール	Gr-C-2B-S
床版工	ひび割れ補修工	ひび割れ注入	樹脂系低粘度形
	断面修復工	左官工法	PCM
	補強	連続繊維板接着	
下部工修繕工事			
	ひび割れ補修工	ひび割れ注入	樹脂系低粘度形
	断面修復工	左官工法	PCM
		充填工法	中流動コンクリート

実施設計図面 【無名2橋】

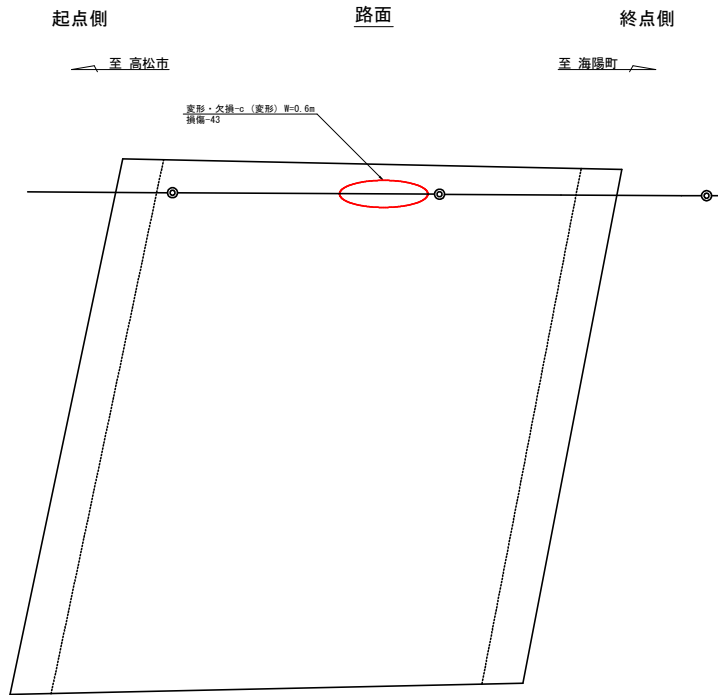
工事名	R3那土 山川海南線他 (地蔵谷橋他2橋) 那賀・沢谷 橋梁修繕工事 (担い手確保型)		
路線名等	(一) 山川海南線他		
工事箇所	那賀郡那賀町沢谷		
図面名	補修一般図		
縮尺	図示	図面番号	10 / 24
会社名			
事業者名	徳島県南部総合県民局<那賀>		

無名2橋 橋梁補修図 (1/4)

S=1:20

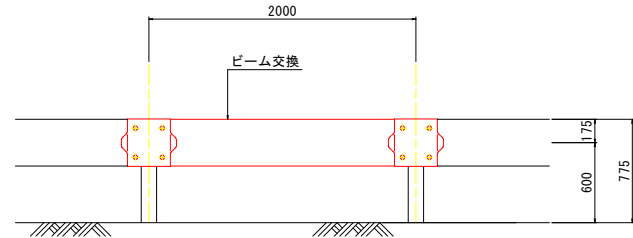
凡例

図示	補修工法
	防護柵取替工
	断面修復工 (左官工法)

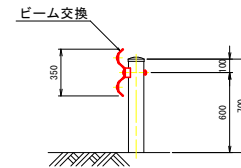


防護柵取替工 概要図

正面図



断面図



実施設計図面

【無名2橋】

工事名	R3那土 山川海南線他 (地藏谷橋他2橋) 那賀・沢谷 橋梁補修工事 (担い手確保型)
路線名等	(一) 山川海南線他
工事箇所	那賀郡那賀町沢谷
図面名	無名2橋 橋梁補修図 (1/4)
縮尺	図示 図面番号 11 / 24
会社名	
事業者名	徳島県南部総合県民局<那賀>

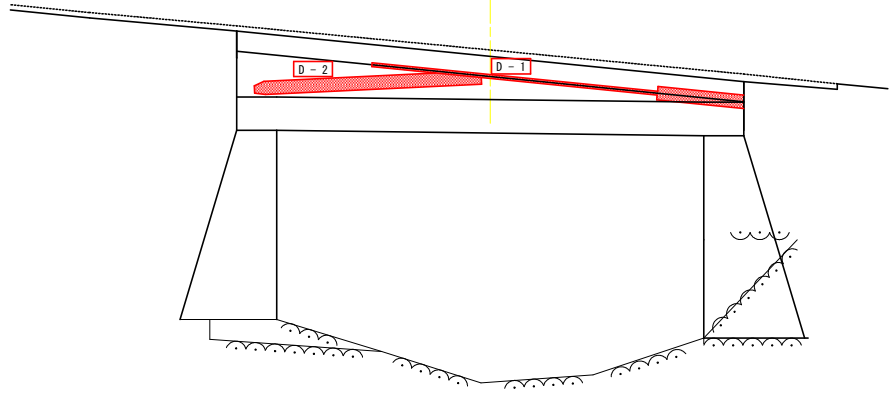
無名2橋 橋梁補修図 (2/4)

S=1:20

上流側
+3.70

A1橋台

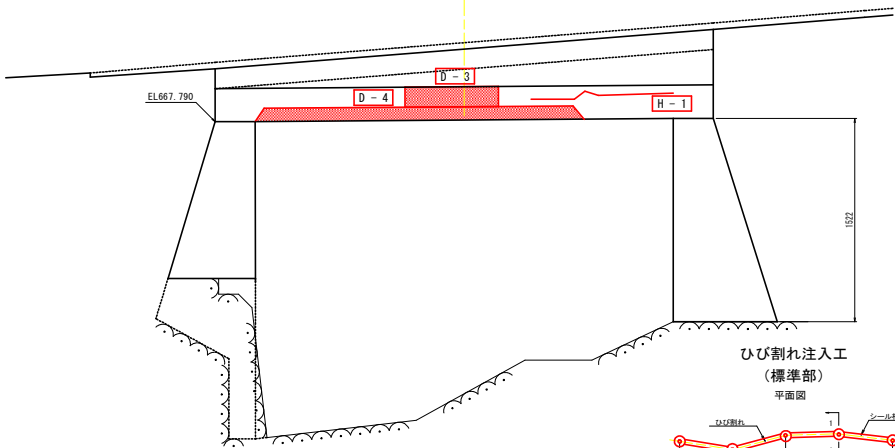
A2橋台



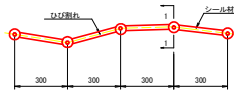
下流側
NO. 0

A2橋台

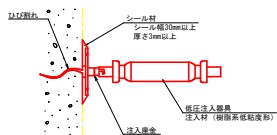
A1橋台



ひび割れ注入工
(標準部)
平面図



1-1 断面



ひびわれ注入工延長 集計表

部材	記号	幅 (mm)	長さ (m)	備考
A1・A2橋台	H-1	1.0	1.10	
	H-2	0.3	1.10	
	H-3	0.3	0.50	
	H-4	0.2	0.25	
	H-5	0.3	0.20	
延長 合計			3.15 m	

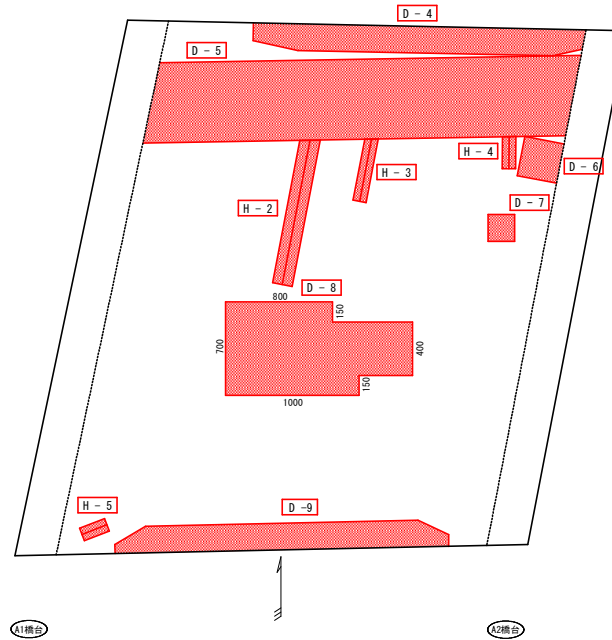
起点側

下面

終点側

至 高松市

至 海陽町



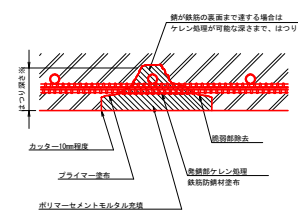
凡例

図示	補修工法
	ひび割れ注入工
	断面修復工

断面修復工面積 集計表

部材	記号	寸法 (m)	面積 (m ²)	備考
A1~A2橋台	D-1	0.07 × 2.80	0.20	左官工法
	D-2	0.10 × 1.70	0.17	"
	D-3	0.15 × 0.70	0.11	"
	D-4	0.20 × 2.50	0.50	"
	D-5	0.60 × 3.10	1.86	"
	D-6	0.30 × 0.30	0.09	"
	D-7	0.20 × 0.20	0.04	"
	D-8	0.70 × 1.40	0.98	"
	D-9	0.20 × 2.50	0.50	"
面積 小計			4.45 m ²	

断面修復工 (左官工法)



施工フロー

施工フロー

- ひび割れ面の清掃 (前処理)
- 注入口の決定
- 注入器具等の設置
- シーラ材の塗布
- 注入器具等とシーラ材の硬化確認
- ひび割れ注入材の撤去
- 注入作業
- ひび割れ注入材の硬化確認
- 注入器具等とシーラ材の撤去

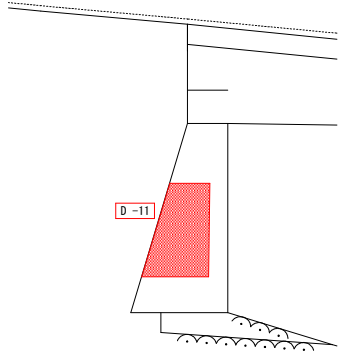
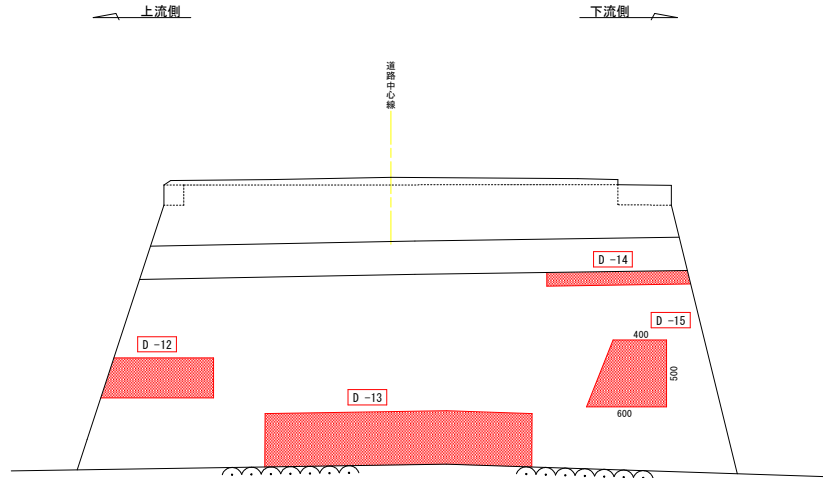
実施設計図面 【無名2橋】

工事名	R3那土 山川海南線地 (地蔵谷橋他2橋) 那賀・沢谷 橋梁補修工事 (担い手確保型)
路線名等	(一) 山川海南線地
工事箇所	那賀郡那賀町沢谷
図面名	無名2橋 橋梁補修図 (2/4)
縮尺	図示 図面番号 12 / 24
会社名	
事業者名	徳島県南部総合県民局<那賀>

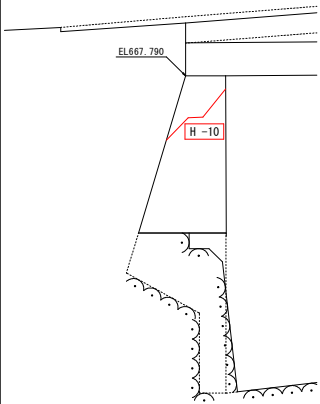
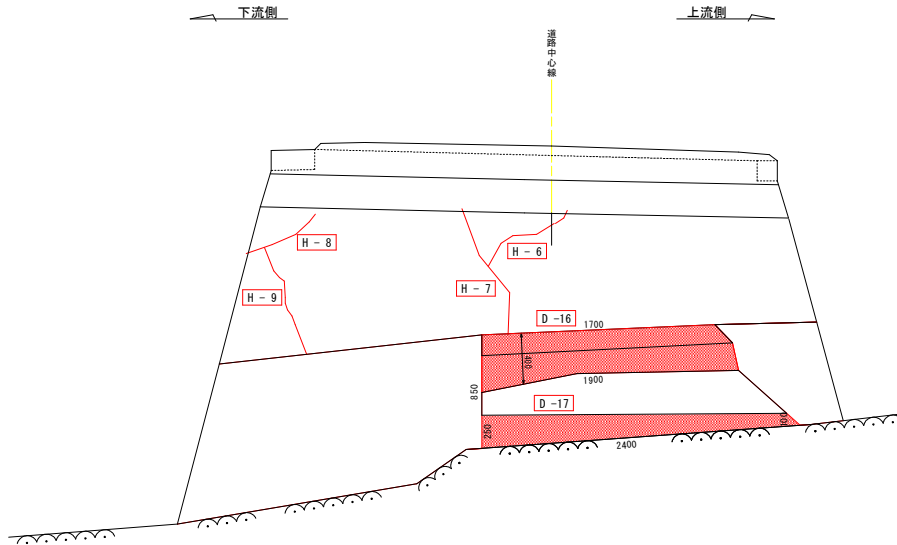
無名2橋 橋梁補修図 (3/4)

S=1:20

A1橋台



A2橋台



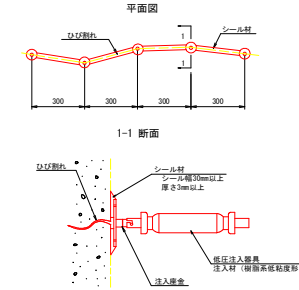
凡例

図示	補修工法
	ひび割れ注入工
	断面修復工 (左官工法)

ひびわれ注入工延長 集計表

部材	記号	幅 (mm)	長さ (m)	備考
A2橋台	H-6	0.4	0.60	
	H-7	3.0	0.80	
	H-8	6.0	0.60	
	H-9	6.0	0.90	
	H-10	10.0	0.60	
延長		0.4	0.60 m	
延長		3.0	0.80 m	
延長		6.0	1.50 m	
延長		10.0	0.60 m	

ひび割れ注入工 (標準部)



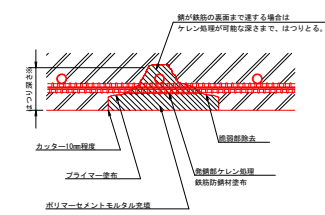
施工フロー

- 1 ひび割れ面の清掃 (前処理)
- 2 注入口の決定
- 3 注入器具等の設置
- 4 シール材の塗布
- 5 注入器具等とシール材の硬化確認
- 6 ひび割れ注入材の攪拌
- 7 注入作業
- 8 ひび割れ注入材の硬化確認
- 9 注入器具等とシール材の撤去

断面修復工面積 集計表

部材	記号	寸法 (m)	面積 (m ²)	備考
A1橋台	D-11	0.40 × 0.70	0.28	左官工法
	D-12	0.80 × 0.30	0.24	〃
	D-13	0.40 × 2.00	0.80	〃
	D-14	0.10 × 1.00	0.10	〃
	D-15	0.50 × 0.50	0.25	〃
A2橋台	D-16	0.40 × 1.80	0.72	〃
	D-17	0.18 × 2.40	0.43	〃
面積 小計			2.82	m ²

断面修復工 (左官工法)



施工フロー

- 1 下地処理
- 2 断面修復箇所、範囲の決定
- 3 はつり工
- 4 防錆処理 ※鉄筋露出箇所のみ
- 5 プライマー塗布
- 6 断面修復 (左官工法)
- 7 養生

実施設計図面

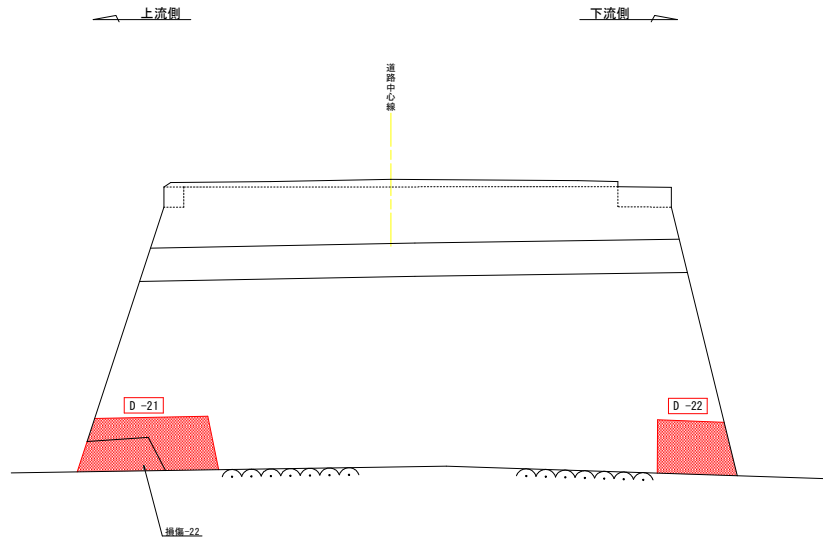
【無名2橋】

工事名	R3那土 山川海南線地 (地蔵谷橋台2橋) 那賀・沢谷 橋梁補修工事 (担い手確保型)
路線名等	(一) 山川海南線地
工事箇所	那賀郡那賀町沢谷
図面名	無名2橋 橋梁補修図 (3/4)
縮尺	図示 図面番号 13 / 24
会社名	
事業者名	徳島県南部総合県民局<那賀>

無名2橋 橋梁補修図 (4/4)

S=1:20

A1橋台

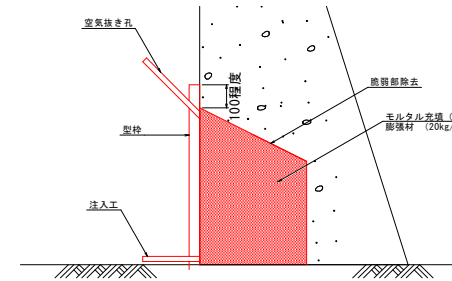


部材	記号	寸法 (m)	面積 (m ²)	備考
A1橋台	D-21	0.40 × 1.00	0.40	充填工法
	D-22	0.60 × 0.40	0.24	〃
		0.20 × 0.20	0.04	〃
	D-23	0.80 × 0.60	0.48	〃
A1橋台	D-24	1.03 × 2.15	2.21	〃
	D-25	0.45 × 0.50	0.23	〃
面積 小計			3.60	m ²

凡例

図示	補修工法
	断面修復工 (充填工法)

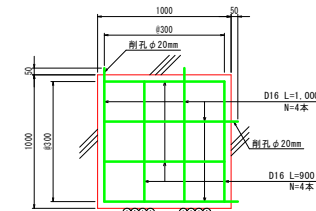
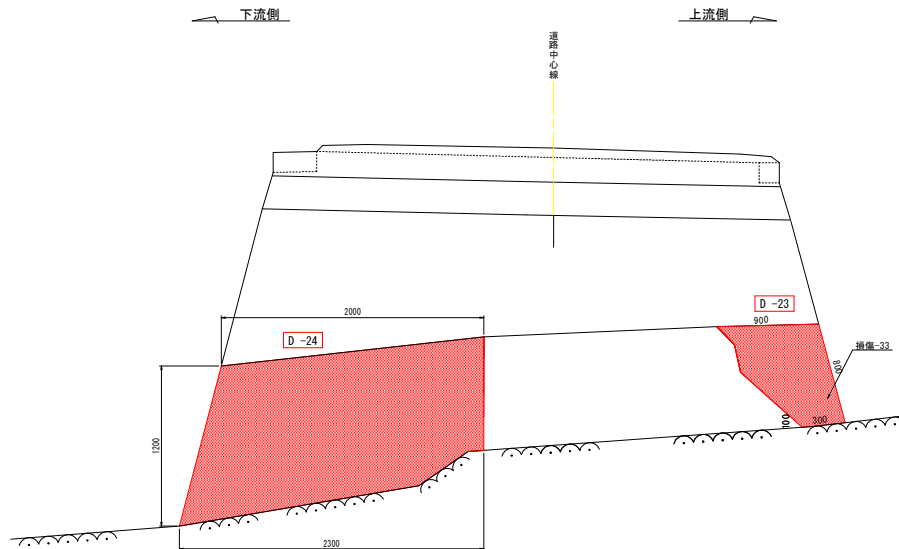
断面修復工 (充填工法)



施工フロー

- 1 下地処理
- 2 断面修復箇所、範囲の決定
- 3 はつり工
- 4 削孔
- 5 鉄筋挿入精立
- 6 防錆処理 ※鉄筋露出箇所のみ
- 7 プライマー塗布
- 8 型枠設置
- 9 間詰モルタル
- 10 ポリマーセメントモルタル注入
- 11 養生
- 12 型枠撤去
- 13 仕上げ

A2橋台



- ・穿孔径はφ20mmとし、ハンマドリルで削孔する。
 - ・穿孔内にセメントペースト充填後、鉄筋挿入する。
 - ・穿孔深さは、50mm程度とする。
 - ・筋筋のふりについては、径がφ70mm以上を確保する。
 - ・右岸上流側端部処理については、間詰モルタルにて対応する。
- ※ その他モルタル充填箇所についても、上記要領に従って施工すること。

名称	規格	算式	単位	数量
モルタル	モルタル	別添数量計算書	m ³	—
型枠	小型構造物	1.00×1.00	m ²	1.00
鉄筋φ16	S0345	(1.00×0.90)×4×1.560	kg	11.86

1.0m²当たり

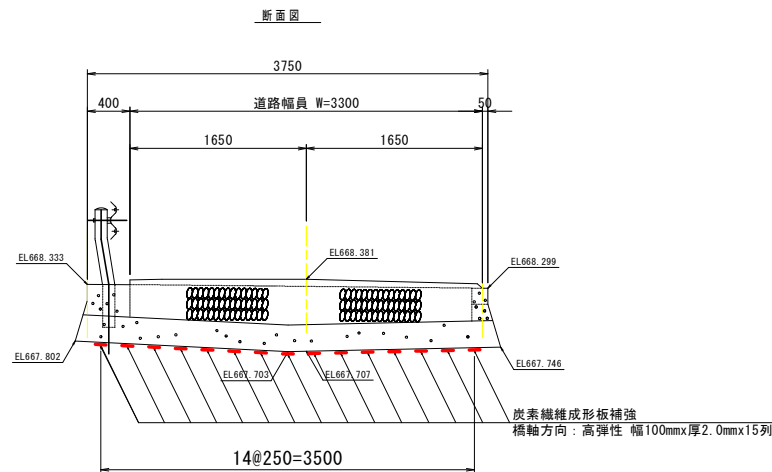
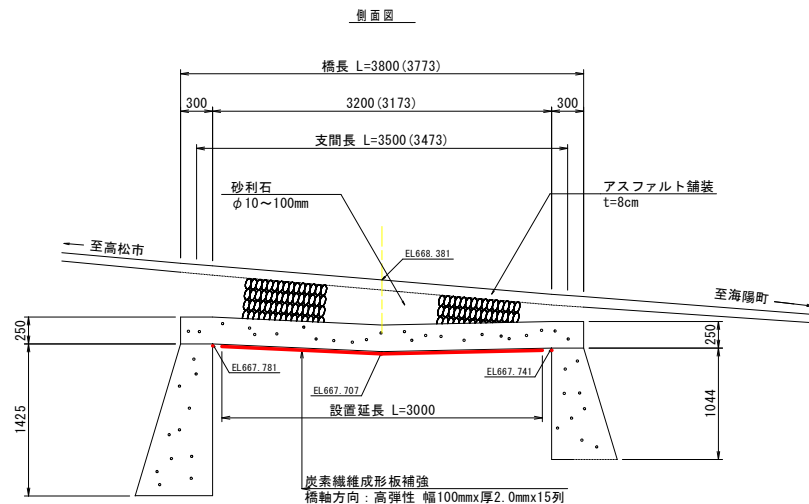
実施設計図面

【無名2橋】

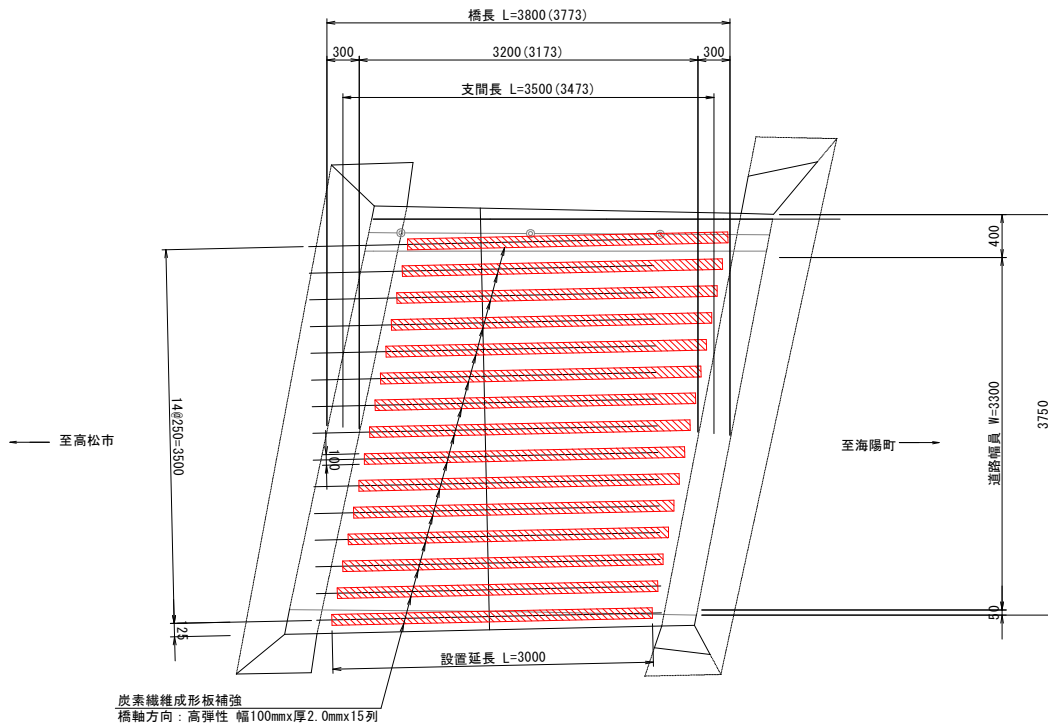
工事名	R3那土 山川海南線地 (地蔵谷橋台2橋) 那賀・沢谷 橋梁補修工事 (担い手確保型)
路線名等	(一) 山川海南線地
工事箇所	那賀郡那賀町沢谷
図面名	無名2橋 橋梁補修図 (4/4)
縮尺	図示 図面番号 14 / 24
会社名	
事業者名	徳島県南部総合県民局<那賀>

無名2橋 床版補強詳細図

S=1:25

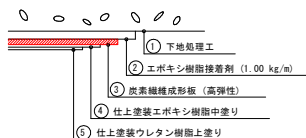


平面図



炭素繊維成形板補強
橋軸方向：高弾性 幅100mmx厚2.0mmx15列

炭素繊維成形板施工接着仕様図



施工フロー

1. 準備工
既存の仕上げ材(塗装材、左官材)を撤去
2. 下地処理工
ディスクサンダー等でコンクリート表面研磨、汚れ及びレイタンスの除去
3. 炭素繊維成形板貼付工
4. 表面塗装工

炭素繊維成形板性能表

適用箇所	床版下面 (橋軸方向)
分類	高弾性 H020
引張強度	1.2kN/mm ²
ヤング係数	45kN/mm ²
幅×厚さ	100mm x 2.0mm

- ・使用する接着剤は補強効果が確かめられたものをを使用すること。
- ・施工時の気温、躯体コンクリート温度が5℃未満とならないよう必要な処置を実施すること。
- ・コンクリート躯体の段差が3mm以内となるように不陸調整を行うこと。
- ・プレートの浮きや膨れの原因となるためコンクリート表面の空隙は接着剤で極力埋めること。

実施設計図面

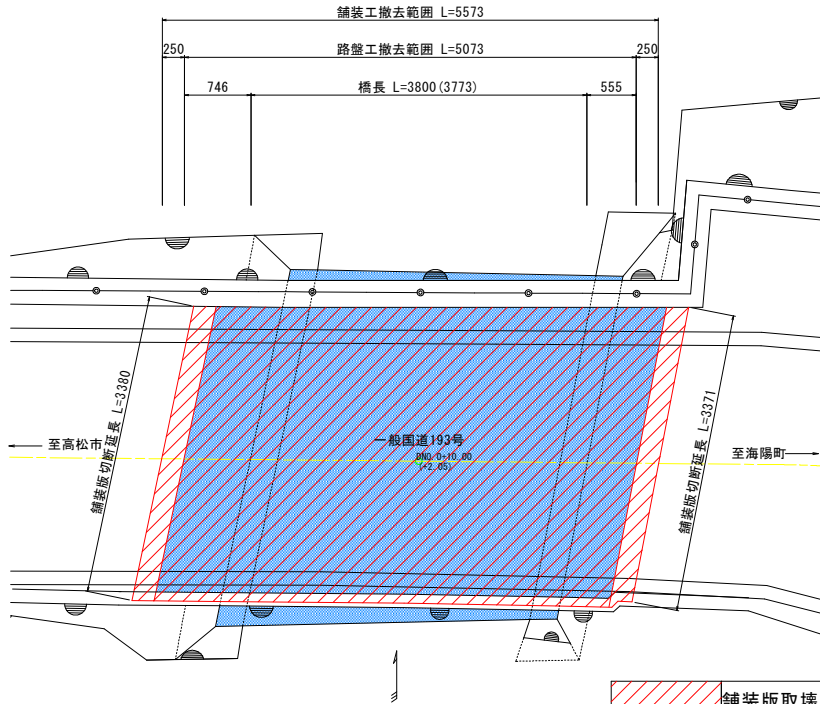
【無名2橋】

工事名	R3那土 山川海南線地 (地蔵谷橋地2橋) 那賀・沢谷 橋梁修繕工事 (担い手確保型)
路線名等	(一)山川海南線地
工事箇所	那賀郡那賀町沢谷
図面名	無名2橋 床版補強詳細図
縮尺	図示 図面番号 15 / 24
会社名	
事業者名	徳島県南部総合県民局<那賀>

無名2橋 橋面補修詳細図

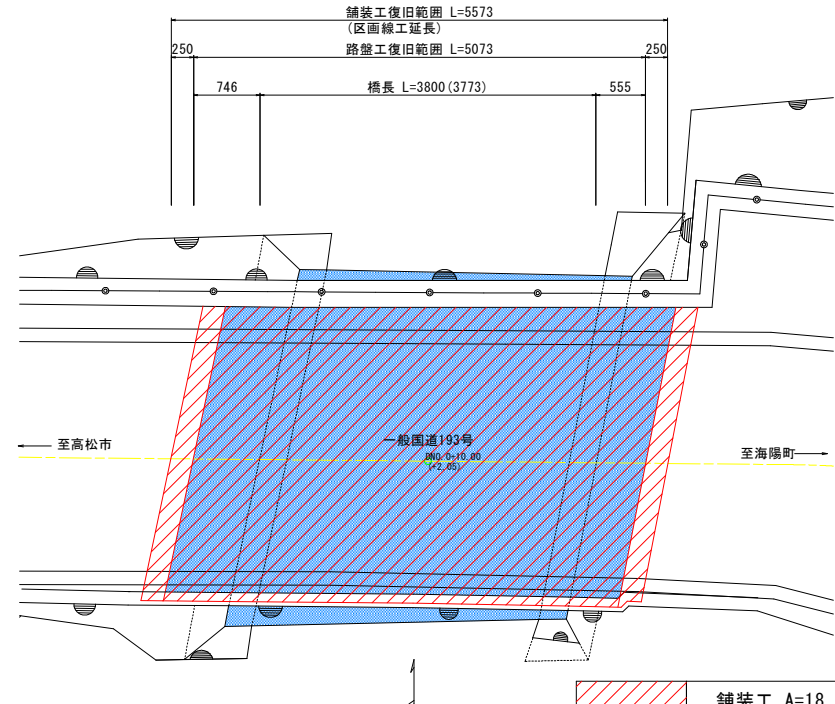
S=1:30

撤去図



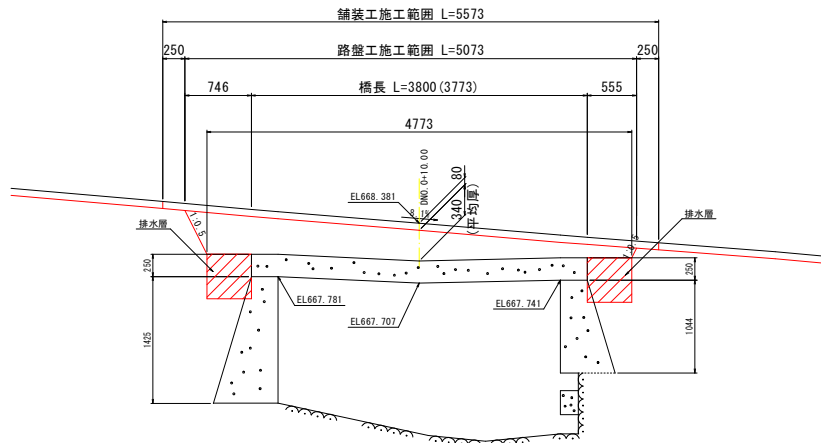
	舗装版取壊し A=18.61m ²
	土工(掘削) A=16.43m ²

復旧図



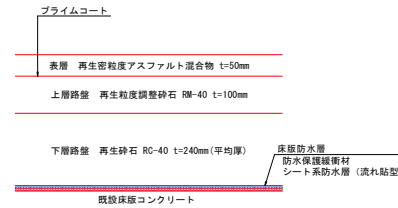
	舗装工 A=18.61m ²
	路盤工 A=16.43m ²

撤去・復旧範囲図



S=1:5

舗装構成図



注記

- 橋面舗装撤去時に、床版上に浮きやポットホール等の部分的な損傷が見られた場合、迅速な施工が可能である「断面修復工(左官工法)」を基本として補修を行うものとし、断面修復材は「ポリマーセメントモルタル」を基本とする。

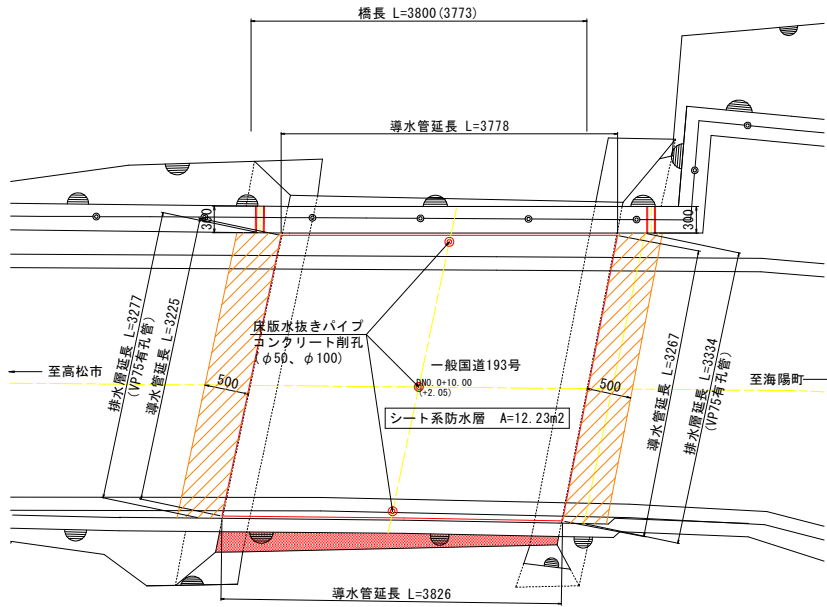
実施設計図面
【無名2橋】

工事名	R3那土 山川海南線地(地蔵谷橋地2橋) 那賀・沢谷 橋梁補修工事(掘削手確保型)
路線名等	(一)山川海南線地
工事箇所	那賀郡那賀町沢谷
図面名	無名2橋 橋面補修詳細図
縮尺	図示 図面番号 16 / 24
会社名	
事業者名	徳島県南部総合県民局<那賀>

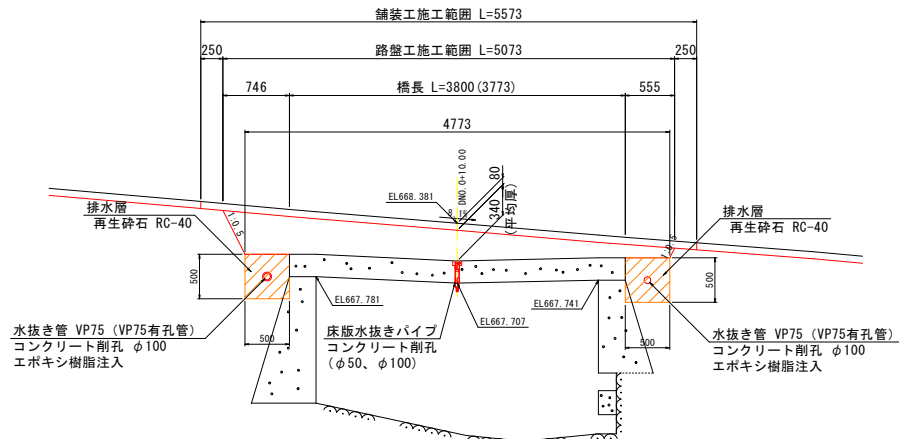
無名2橋 橋面防水工詳細図

S=1:30

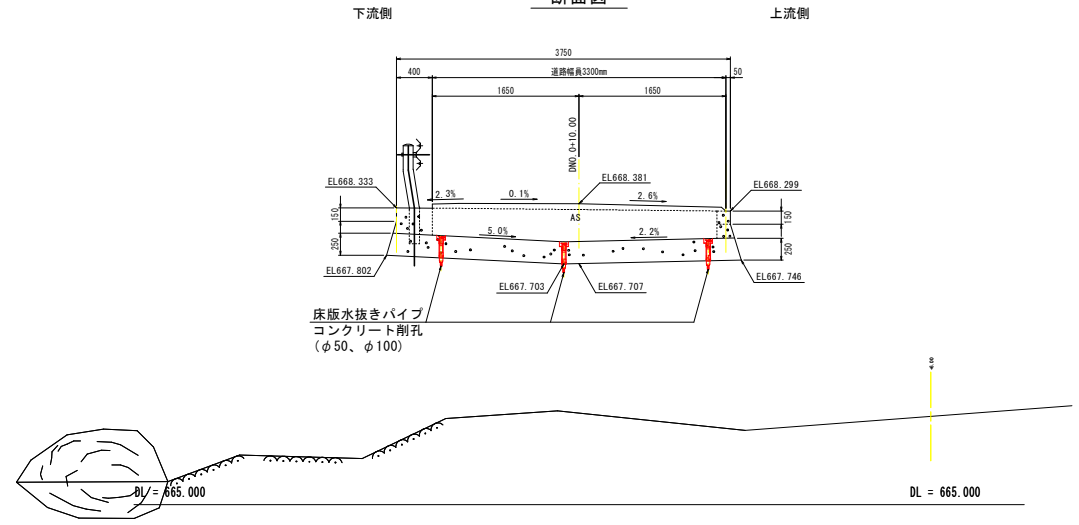
平面図



側面図

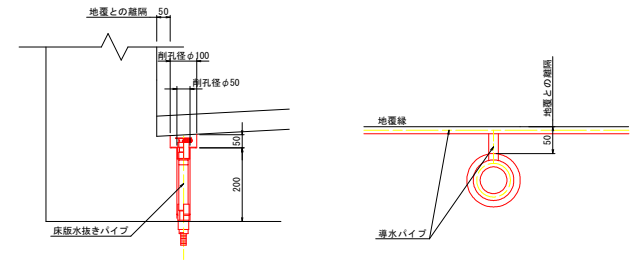


断面図



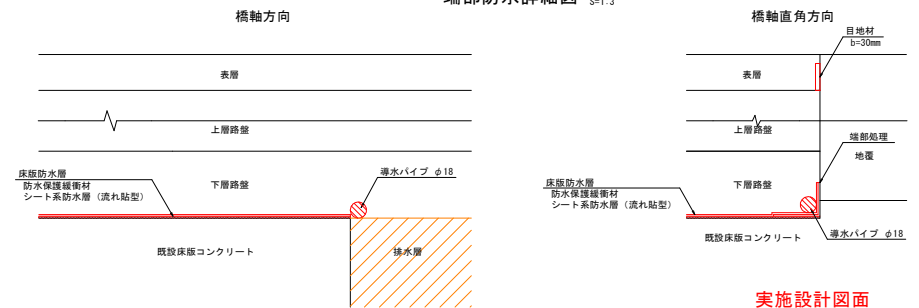
床版水抜き部詳細図

S=1:5



端部防水詳細図

S=1:3



実施設計図面
【無名2橋】

工事名	R3那土 山川海南線地 (地蔵谷橋地2橋) 那賀・沢谷 橋梁修繕工事 (担い手確保型)
路線名等	(一) 山川海南線地
工事箇所	那賀郡那賀町沢谷
図面名	無名2橋 橋面防水工詳細図
縮尺	図示 図面番号 17 / 24
会社名	
事業者名	徳島県南部総合県民局<那賀>

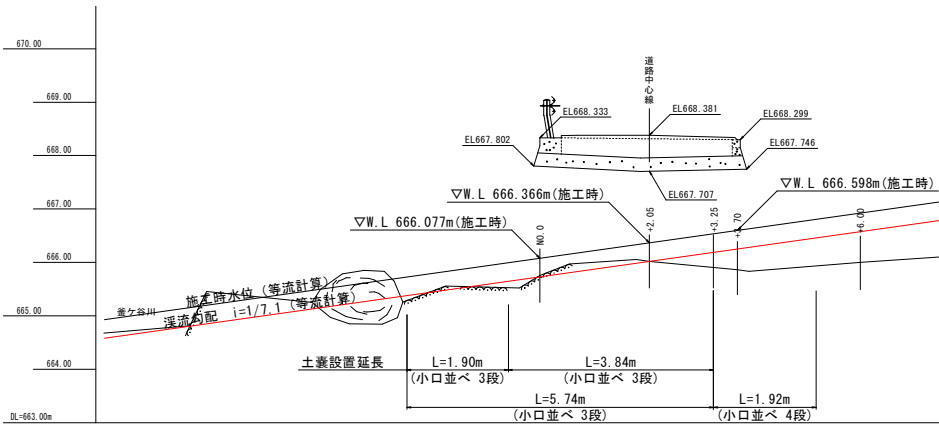
注記

- 橋面舗装撤去時に、床版上面に浮きやポットホール等の部分的な損傷が見られた場合、迅速な施工が可能である「断面修復工 (左官工法)」を基本として補修を行うものとし、断面修復材は「ポリマーセメントモルタル」を基本とする。
- 床版水抜きパイプ設置前に既設床版の鉄筋探査 (A=0.50m2/箇所) を行い、既設鉄筋を避けてコア削孔を行うこと。

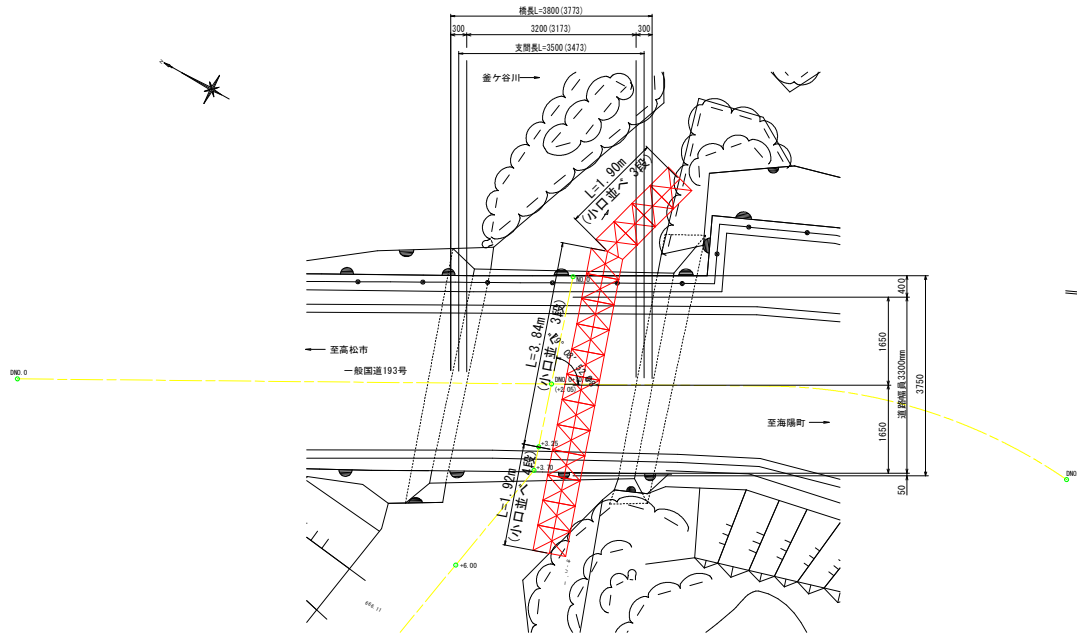
無名2橋 施工要領図

S=1:50

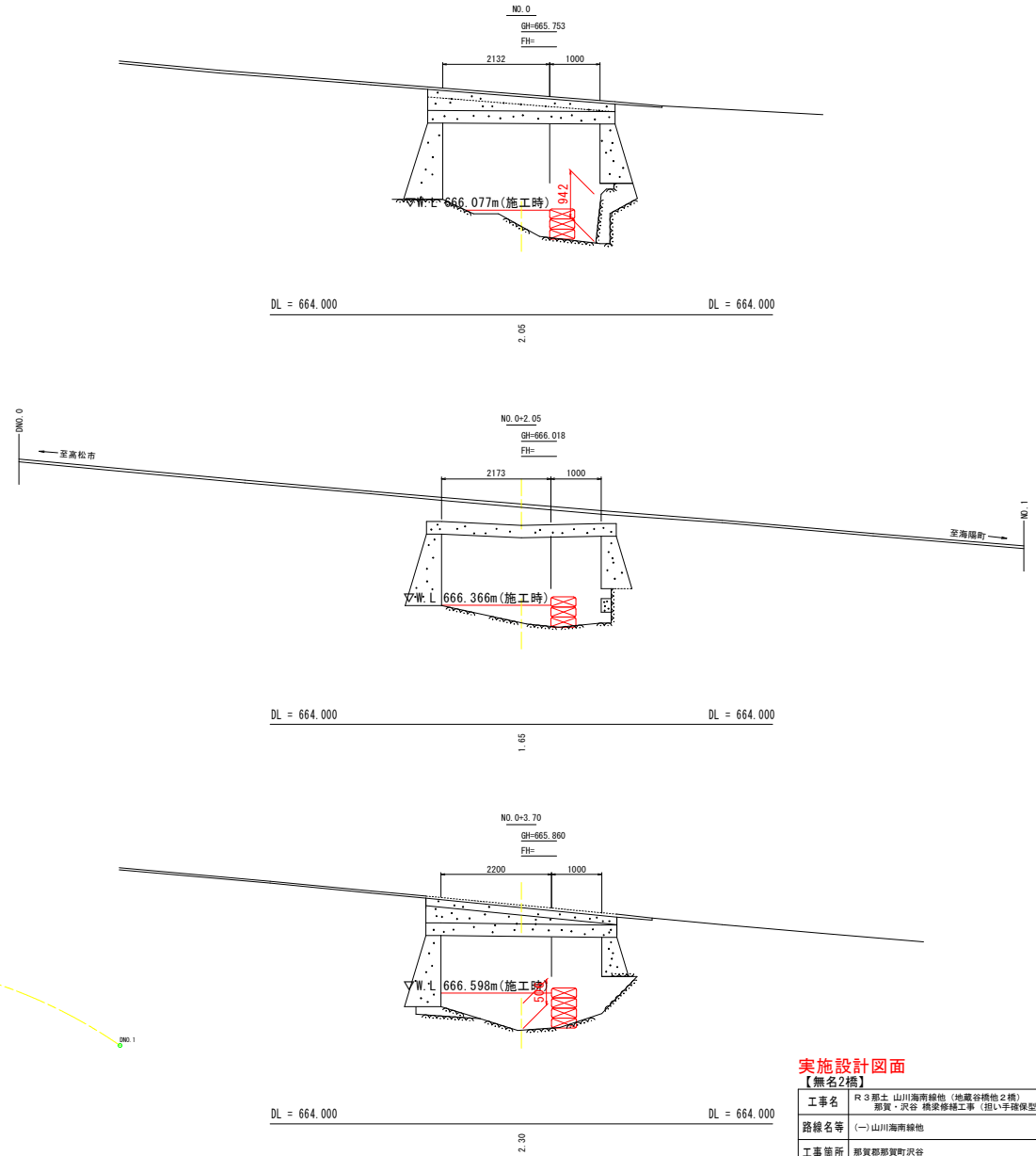
溪流縦断面
S=1:50



平面図
S=1:50



側面図
S=1:50

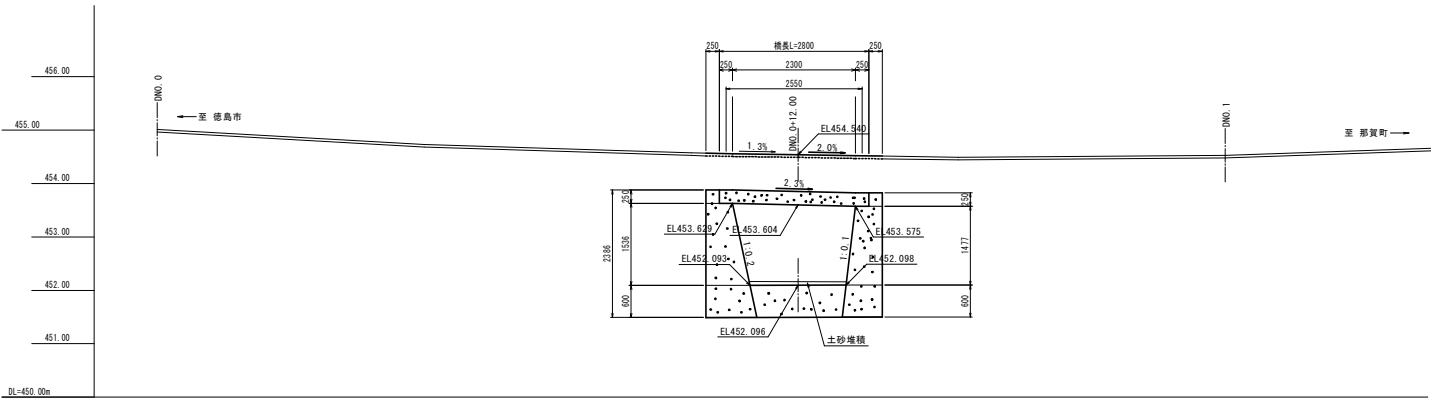


実施設計図面 【無名2橋】

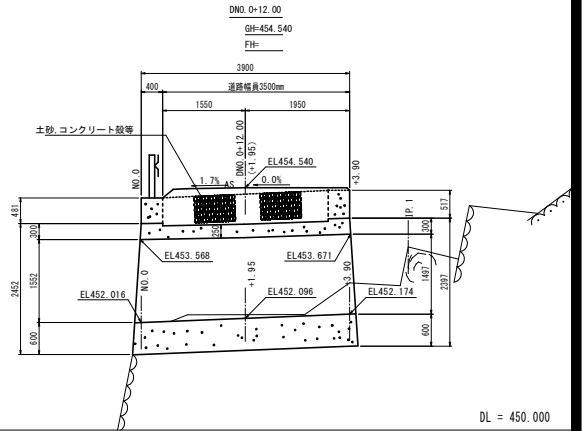
工事名	R3那土 山川海南線地 (地蔵谷橋地2橋) 那賀・沢谷 橋梁修繕工事 (組手平橋保型)
路線名等	(一) 山川海南線地
工事箇所	那賀郡那賀町沢谷
図面名	無名2橋 施工要領図
縮尺	図示 図面番号 18 / 24
会社名	
事業者名	徳島県南部総合県民局<那賀>

橋梁一般図 (無名8号橋)

側面図
S=1:50



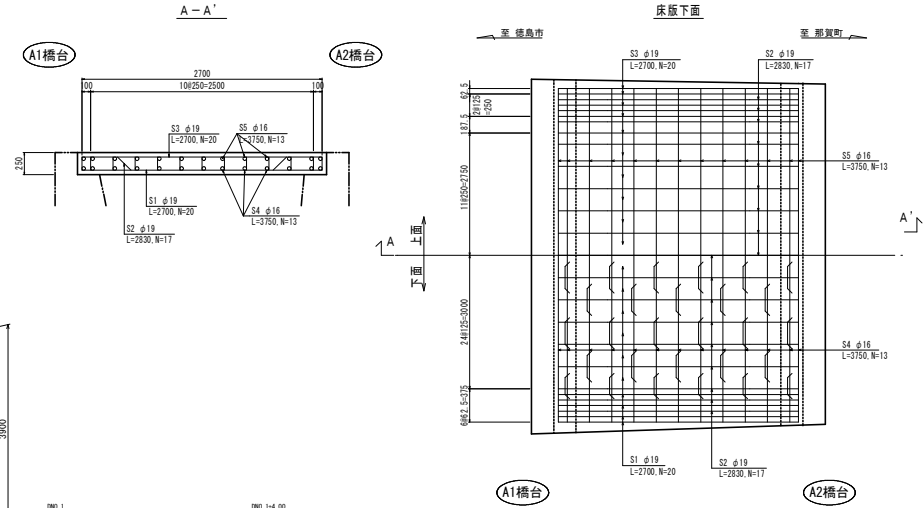
断面図
S=1:50



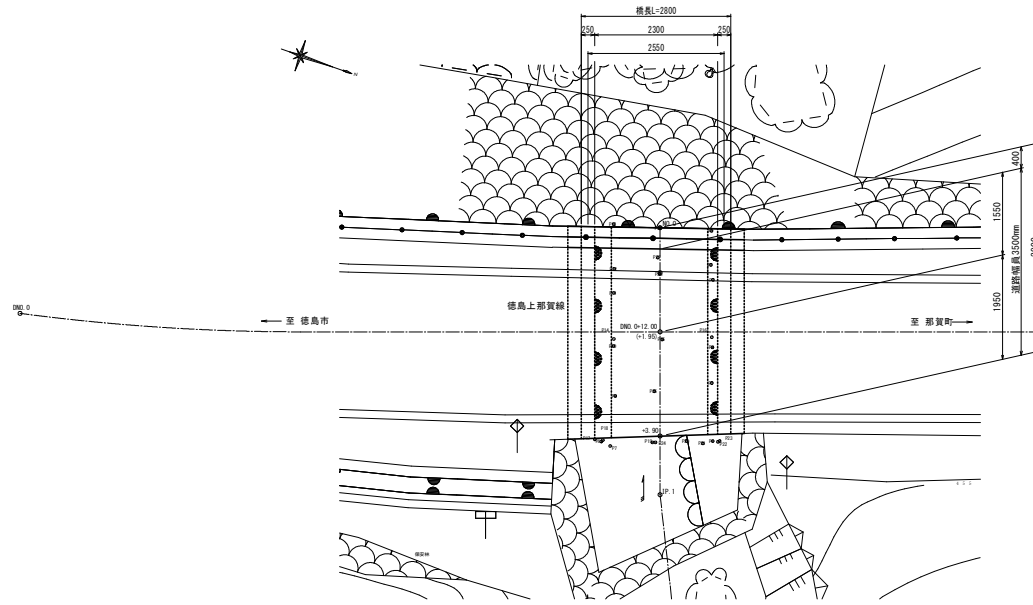
DL = 450.000

DL = 450.000

床版配筋図(推定)
S=1:30



平面図
S=1:50



橋梁諸元

橋梁形式	上部工形式	RC単純床版橋
	下部工形式	重力式橋台
	基礎形式	直接基礎
橋格	自動車	(T-14)
橋長	2.800m	
支間	2.550m	
有効幅員	3.500m	
斜角	90° 00' 00"	
縦断勾配	1.30%	
横断勾配	0~1.70%	
架設年度	不明	
適用示方書	不明	

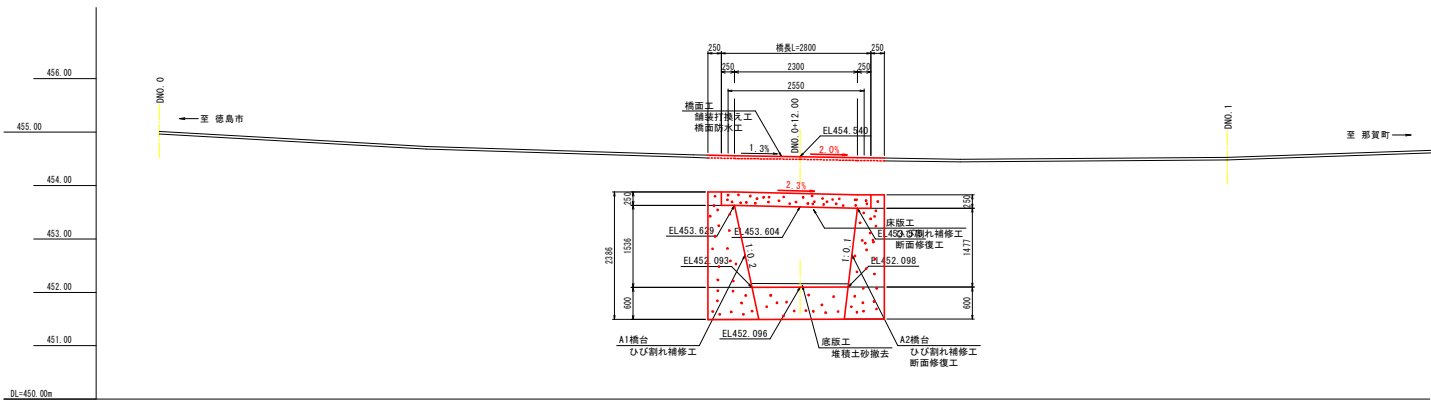
※本配筋図については、現地詳細調査及び鉄筋レーザ一探索にて得た結果をもとに推定で作図した。

実施設計図面 (無名8号橋)

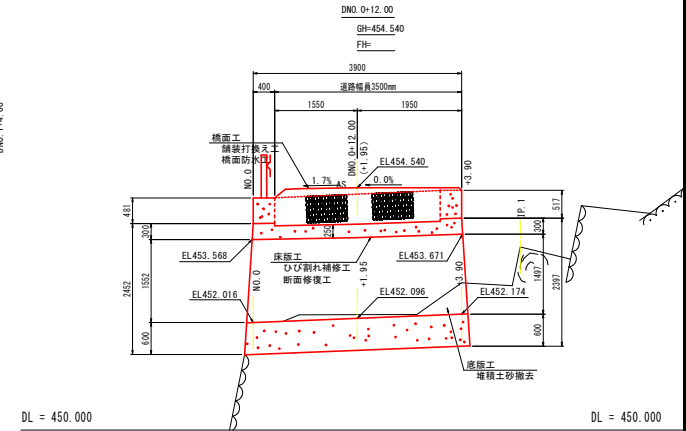
工事名	R3那土 山川海南線地 (地蔵谷橋他2橋) 那賀・沢谷 橋梁修繕工事 (担い手確保型)
路線名等	(一) 山川海南線地
工事箇所	那賀郡那賀町沢谷
図面名	橋梁一般図
縮尺	図示 図面番号 19 / 24
会社名	
事業者名	徳島県南部総合県民局<那賀>

補修一般図 (無名8号橋)

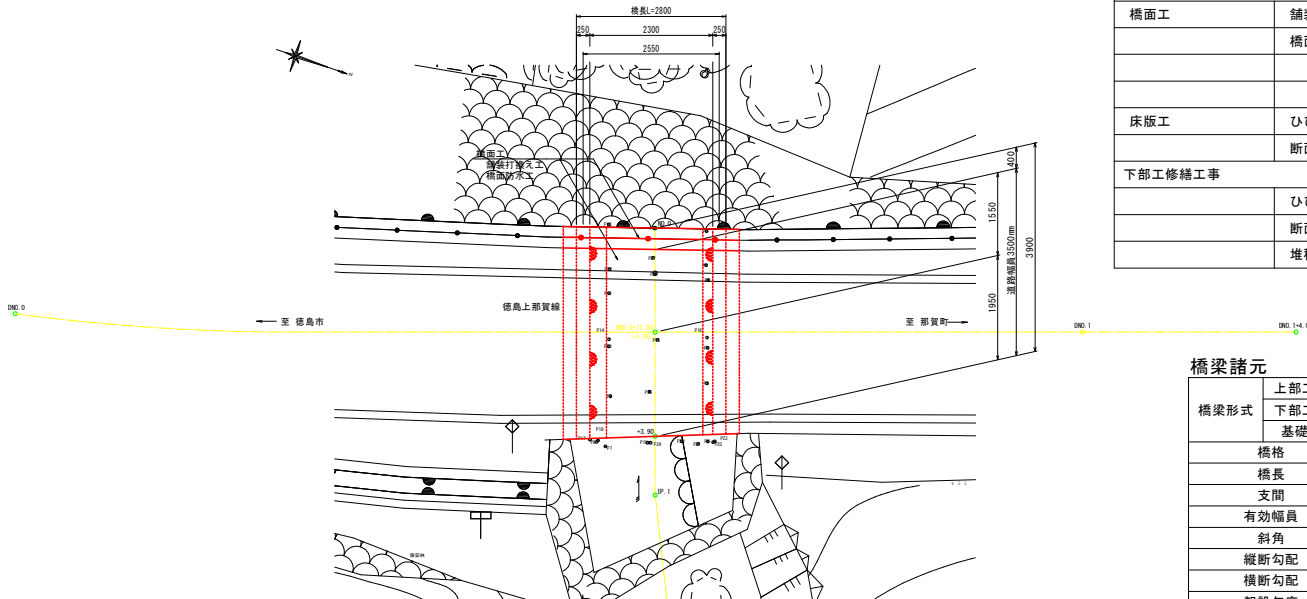
側面図
S=1:50



断面図
S=1:50



平面図
S=1:50



補修工法一覧

工種	種別	細別	摘要
上部工修繕工事			
橋面工	舗装打換え工		
	橋面防水工	シート系防水層	
		防水保護緩衝材	
床版工	ひび割れ補修工	ひび割れ注入	樹脂系低粘度形
	断面修復工	左官工法	PCM
	堆積土砂撤去		
下部工修繕工事			
	ひび割れ補修工	ひび割れ注入	樹脂系低粘度形
	断面修復工	左官工法	PCM
	堆積土砂撤去		

橋梁諸元

橋梁形式	上部工形式	RC単床版橋
	下部工形式	重力式橋台
	基礎形式	直接基礎
橋格	自動車 (T-14)	
橋長	2.800m	
支間	2.550m	
有効幅員	3.500m	
斜角	90° 00' 00"	
縦断勾配	1.30%	
横断勾配	0~1.70%	
架設年度	不明	
適用示方書	不明	

実施設計図面 【無名8号橋】

工事名	R3那土 山川海南線他 (地藏谷橋他2橋) 那賀・沢谷 橋梁修繕工事 (担い手確保型)
路線名等	(一) 山川海南線他
工事箇所	那賀郡那賀町沢谷
図面名	補修一般図
縮尺	図示 図面番号 20 / 24
会社名	
事業者名	徳島県南部総合県民局<那賀>

起点側

下面

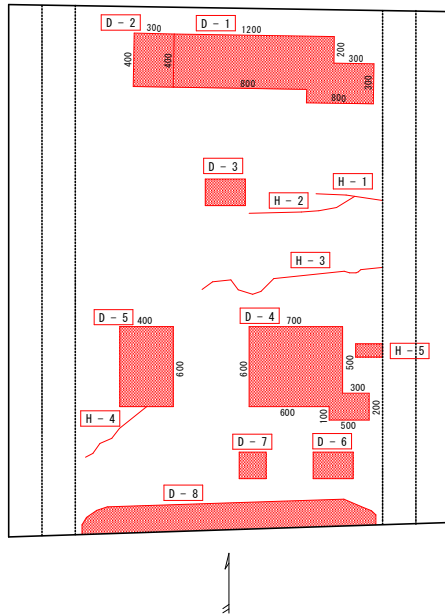
終点側

至 徳島市

至 那賀町

凡例

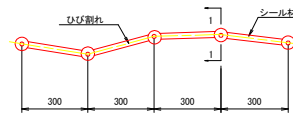
	補修工法
	ひび割れ注入工
	断面修復工



補修標準図

ひび割れ注入工 (標準部)

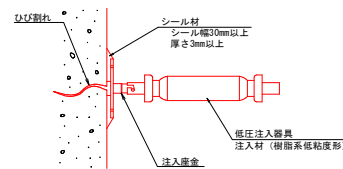
平面図



施工フロー

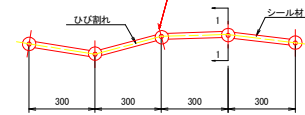
- 1 ひび割れ面の清掃(前処理)
- 2 注入口の決定
- 3 注入器具等の設置
- 4 シール材の塗布
- 5 注入器具等とシール材の硬化確認
- 6 ひび割れ注入材の攪拌
- 7 注入作業
- 8 ひび割れ注入材の硬化確認
- 9 注入器具等とシール材の撤去

1-1 断面



ひび割れ注入工 (析出物部)

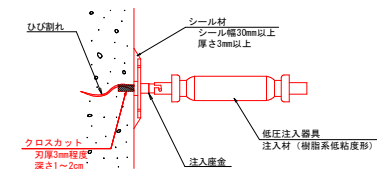
平面図



施工フロー

- 1 析出物の除去(一般的な作業)
- 2 析出物の閉塞深さ調査
- 3 閉塞調査箇所を準備した注入口の確保
- 4 注入器とシール材の設置(一般的な作業)
- 5 注入作業(一般的な作業)
- 6 注入器と、シール材の撤去(一般的な作業)
- 7 後処理(一般的な作業)

1-1 断面



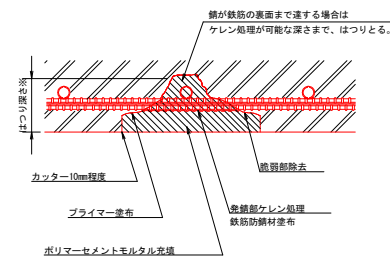
ひびわれ注入工延長 集計表

部材	記号	幅 (mm)	長さ (m)	備考
主桁	H-1	0.20	0.50	
	H-2	0.20	0.80	
	H-3	0.40	1.40	
	H-4	0.40	0.60	
	H-5	0.03	0.20	
		0.20	1.30 m	
		0.30	0.20 m	
		0.40	2.00 m	

断面修復工面積 集計表

部材	記号	寸法 (m)	面積 (m ²)	備考
主桁	D-1	0.45 × 1.50	0.68	左官工法
	D-2	0.30 × 0.40	0.12	〃
	D-3	0.30 × 0.20	0.06	〃
	D-4	0.60 × 0.70	0.42	〃
		0.20 × 0.50	0.10	〃
	D-5	0.60 × 0.40	0.24	〃
	D-6	0.30 × 0.20	0.06	〃
	D-7	0.20 × 0.20	0.04	〃
D-8	0.20 × 2.20	0.44	〃	
面積 小計			2.16	m ²

断面修復工 (左官工法)



施工フロー

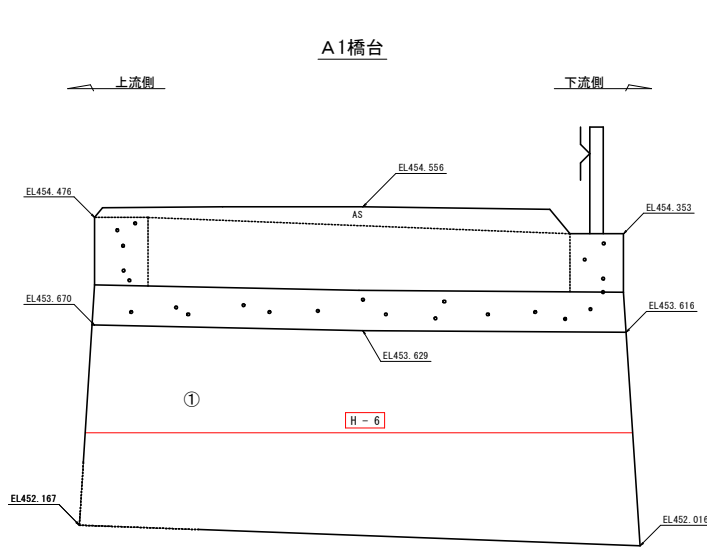
- 1 下地処理
- 2 断面修復箇所、範囲の決定
- 3 はつり工
- 4 防錆処理 ※鉄筋露出面のみ
- 5 プライマー塗布
- 6 断面修復(左官工法)
- 7 養生

実施設計図面
【無名8号橋】

工事名	R3那土 山川海南線地(地蔵谷橋他2橋) 那賀・沢谷 橋梁補修工事(担い手確保型)		
路線名等	(一)山川海南線地		
工事箇所	那賀郡那賀町沢谷		
図面名	無名8号橋 橋梁補修図 (1/2)		
縮尺	図示	図面番号	21 / 24
会社名			
事業者名	徳島県南部総合県民局<那賀>		

無名8号橋 橋梁補修図 (2/2)

S=1:20



凡例

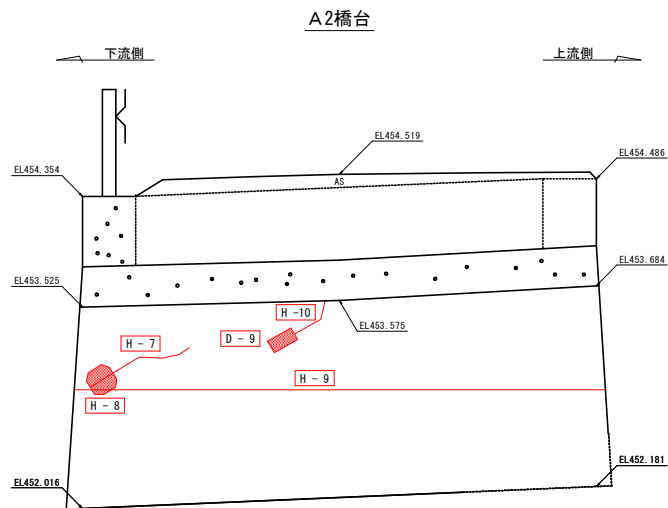
図号	補修工法
H	ひび割れ注入工
D	断面修復工
H	堆積土砂除去

ひびわれ注入工延長 集計表

部材	記号	幅 (mm)	長さ (m)	備考
主桁	H-1	0.20	0.50	
	H-2	0.20	0.80	
	H-3	0.40	1.40	
	H-4	0.40	0.60	
	H-5	0.03	0.20	
		0.20	1.30 m	
		0.30	0.20 m	
		0.40	2.00 m	
部材	記号	幅 (mm)	長さ (m)	備考
A1橋台	H-6	2.00	4.10	
A2橋台	H-7	0.50	0.60	
	H-8	0.30	0.20	
	H-9	1.40	4.00	
	H-10	0.30	0.40	
		0.30	0.50 m	
		0.50	0.60 m	
		1.40	4.00 m	
		2.00	4.10 m	

ひびわれ注入工延長 集計表

0.20	1.30 m
0.30	0.80 m
0.40	2.00 m
0.50	0.60 m
1.40	4.00 m
2.00	4.10 m



断面修復工面積 集計表

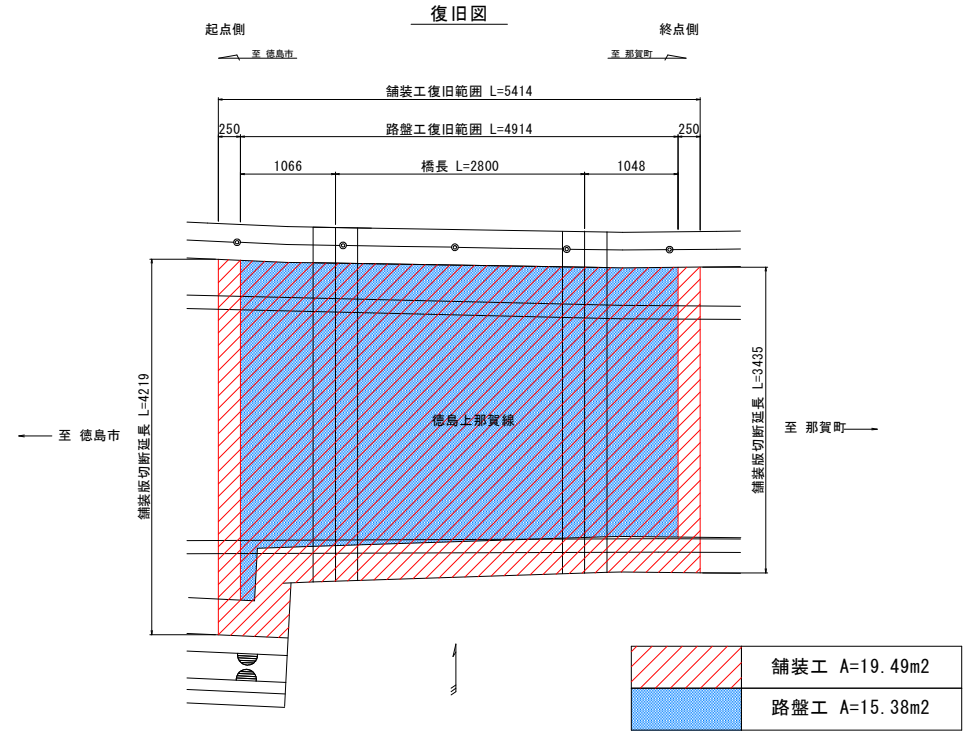
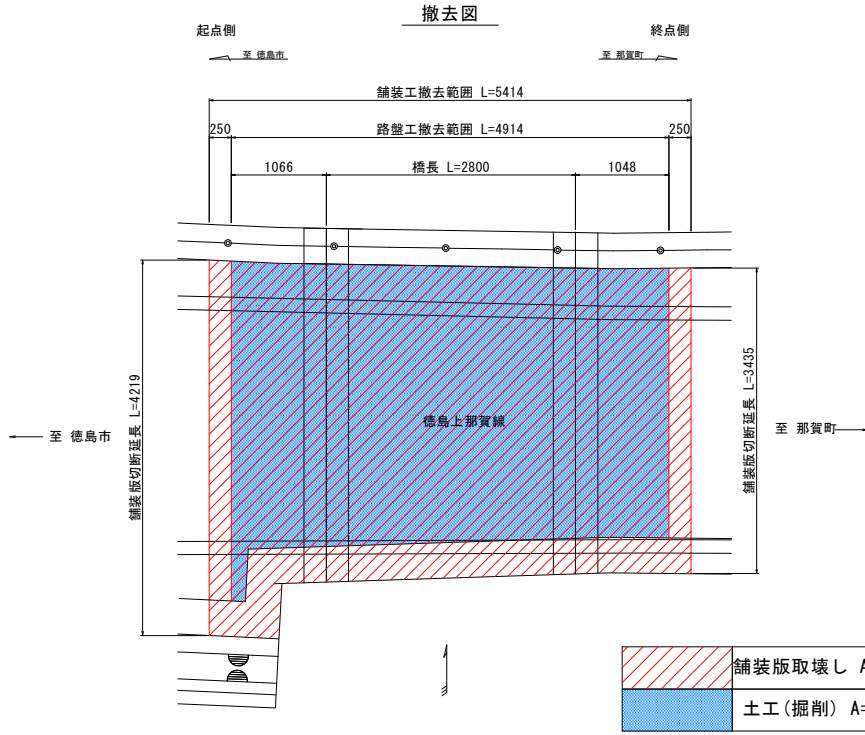
部材	記号	寸法 (m)	面積 (㎡)	備考
主桁	D-1	0.45 × 1.50	0.68	左官工法
	D-2	0.30 × 0.40	0.12	〃
	D-3	0.30 × 0.20	0.06	〃
	D-4	0.60 × 0.70	0.42	〃
	D-5	0.20 × 0.50	0.10	〃
	D-6	0.60 × 0.40	0.24	〃
	D-7	0.30 × 0.20	0.06	〃
	D-8	0.20 × 0.20	0.04	〃
		0.20 × 2.20	0.44	〃
面積 小計			2.16	㎡
部材	記号	寸法 (m)	面積 (㎡)	備考
A2橋台	D-9	0.10 × 0.20	0.02	左官工法
面積 小計			0.02	㎡
面積 合計			2.18	㎡

実施設計図面
【無名8号橋】

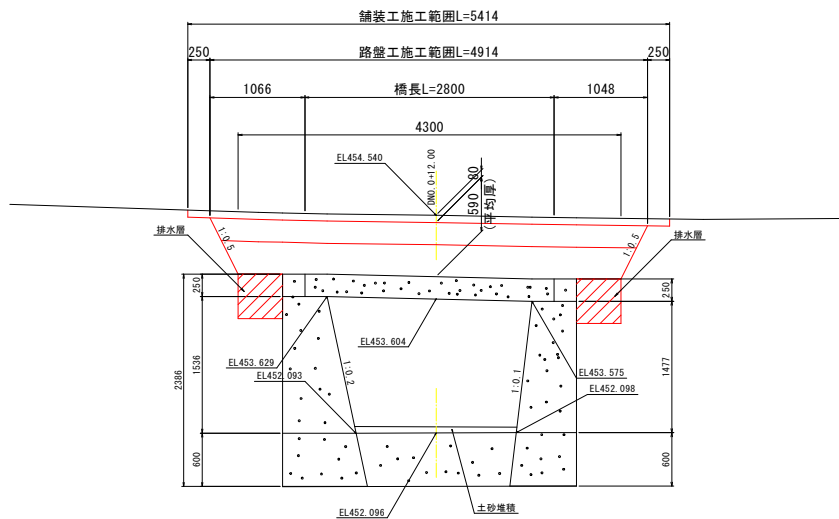
工事名	R3那土 山川海南線地 (地蔵谷橋地2橋) 那賀・沢谷 橋梁補修工事 (担い手確保型)		
路線名等	(一) 山川海南線地		
工事箇所	那賀郡那賀町沢谷		
図面名	無名8号橋 橋梁補修図 (2/2)		
縮尺	図示	図面番号	22 / 24
会社名			
事業者名	徳島県南部総合県民局<那賀>		

無名8号橋 橋面補修詳細図

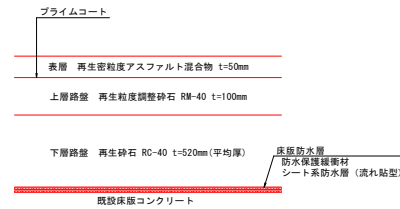
S=1:30



撤去・復旧範囲図



舗装構成図



注記

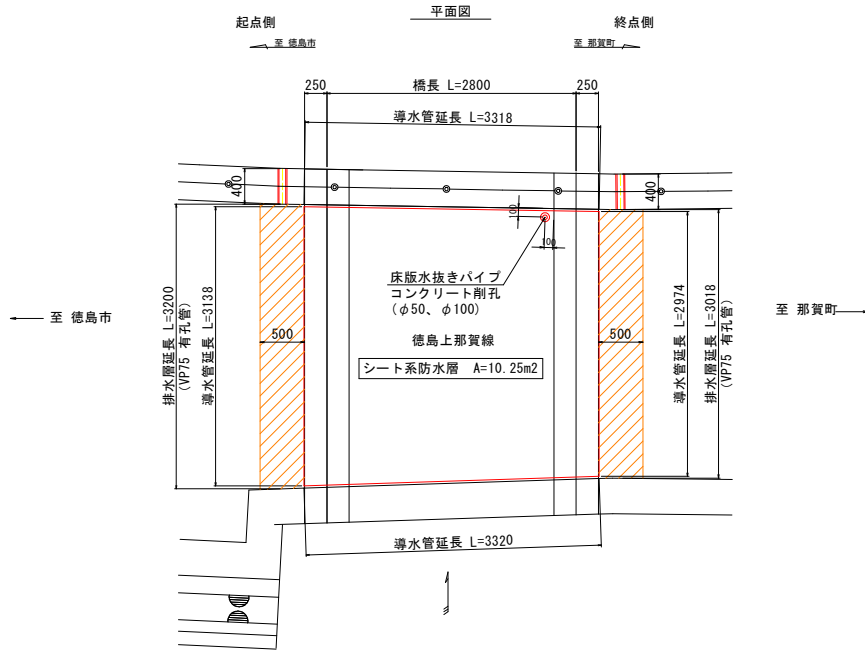
- 橋面舗装撤去時に、床版上面に浮きやポットホール等の部分的な損傷が見られた場合、迅速な施工が可能である「断面修復工(左官工法)」を基本として補修を行うものとし、断面修復材は「ポリマーセメントモルタル」を基本とする。

実施設計図面

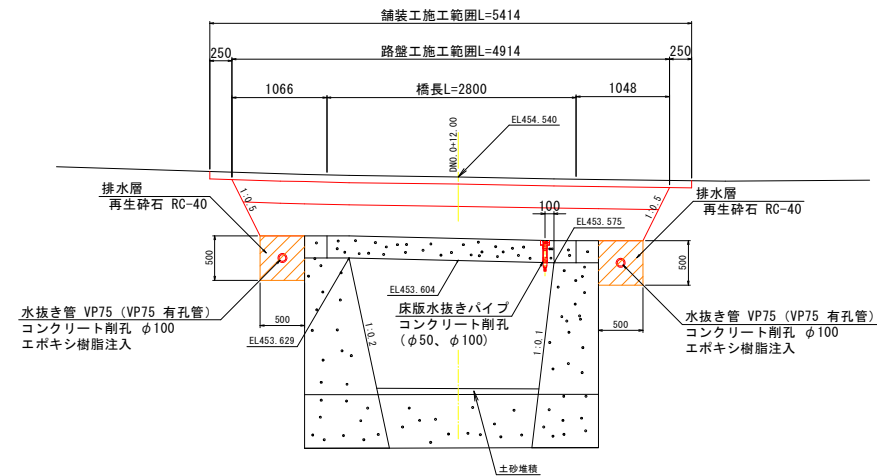
工事名	R3那土 山川海南線他(地蔵谷橋他2橋) 那賀・沢谷 橋梁補修工事(担い手確保型)		
路線名等	(一)山川海南線他		
工事箇所	那賀郡那賀町沢谷		
図面名	無名8号橋 橋面補修詳細図		
縮尺	図示	図面番号	23 / 24
会社名			
事業者名	徳島県南部総合県民局<那賀>		

無名8号橋 橋面防水工詳細図

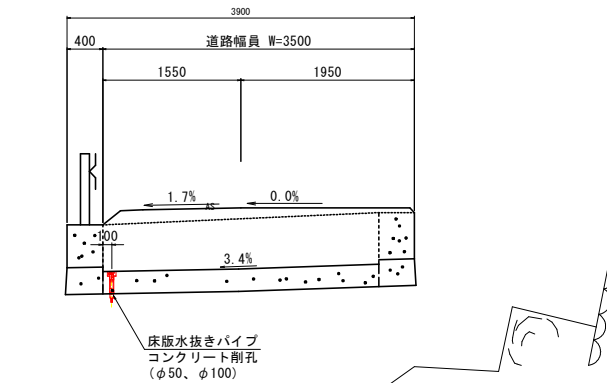
S=1:30



側面図

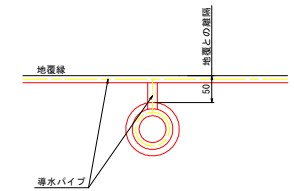
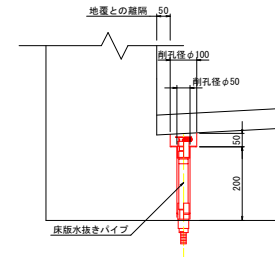


断面図



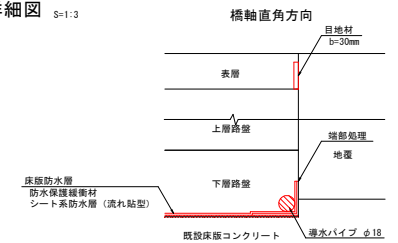
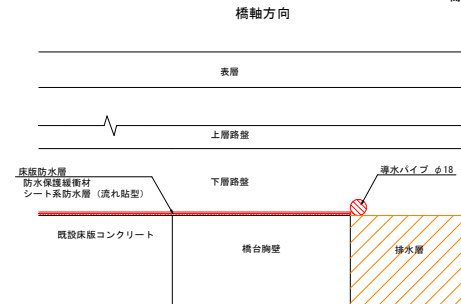
床版水抜き部詳細図

S=1:5



端部防水詳細図

S=1:3



実施設計図面

工事名	R3那土 山川海南線地 (地蔵谷橋地2橋) 那賀・沢谷 橋梁修繕工事 (組手橋保型)		
路線名等	(一) 山川海南線地		
工事箇所	那賀郡那賀町沢谷		
図面名	無名8号橋 橋面防水工詳細図		
縮尺	図示	図面番号	24 / 24
会社名			
事業者名	徳島県南部総合県民局<那賀>		

注記

- 橋面舗装撤去時に、床版上面に浮きやポットホール等の部分的な損傷が見られた場合、迅速な施工が可能である「断面修復工 (左官工法)」を基本として補修を行うものとし、断面修復材は「ポリマーセメントモルタル」を基本とする。
- 床版水抜きパイプ設置前に既設床版の鉄筋探査 (A=0.50m2/箇所) を行い、既設鉄筋を避けてコア削孔を行うこと。